

29

午前の部

試験問題
1～105

試験問題
1～105

試 験 時 間
10 時 00 分～12 時 40 分

試験問題	試験時間
1～105	10時00分～12時40分

● 指示があるまで開かないこと。

《注意事項》

1. 問題の数

試験問題は 1～105 まで 105 問である。

2. 受験地、受験番号、氏名の記入方法

注意事項を読み終わったら、まず受験地、受験番号、氏名を文字と数字で記入する。次に答案用紙右側の受験地、受験番号の該当する○をマークする(塗りつぶす)。なお、記入にあたっては次の例を参考のこと。

(例) 受験地・東京都、受験番号・00027、氏名・栄養花子の場合

午前

受験地	東京都	受験番号	00027
氏名	栄養花子		

受験地	北海道	宮城県	東京都	愛知県	大阪府	岡山県	福岡県	沖縄県			
	☐	☐	☒	☐	☐	☐	☐	☐			
受験番号	万	●	①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨
	千	●	①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨
	百	●	①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨
	拾	①	①	●	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨
	壹	①	②	③	④	⑤	⑥	●	⑧	⑨	

3. 解答方法

解答方法は次のとおりである。

- (1) (例1)の問題では(1)から(5)までの5つの選択肢があるので、そのうち質問に対する答えを1つ選び答案用紙に記入すること。なお、(例1)の質問には2つ以上マークした場合は誤りとする。

(例1)

201 管理栄養士の名称を用いて業務を開始できると定められている日である。正しいのはどれか。1つ選べ。

- (1) 合格発表日
- (2) 合格証書受領日
- (3) 管理栄養士免許申請日
- (4) 管理栄養士名簿登録日
- (5) 免許証受領日

正しい答えは、「(4) 管理栄養士名簿登録日」であるから答案用紙の問題番号 201 の④をマークすればよい。

201	①	②	③	④	⑤
			↓		
201	①	②	③	●	⑤

- (2) (例2)の問題では(1)から(5)までの5つの選択肢があるので、そのうち質問に対する答えを2つ選び答案用紙に記入すること。なお、(例2)の質問には1つ又は3つ以上マークした場合は誤りとする。

(例2)

202 管理栄養士名簿の登録事項に変更が生じた場合、訂正が必要なものである。

正しいのはどれか。2つ選べ。

- (1) 氏名
- (2) 住所地
- (3) 本籍地都道府県名(日本の国籍を有しない者については、その国籍)
- (4) 勤務地
- (5) 出身校の所在地

正しい答えは、「(1) 氏名」「(3) 本籍地都道府県名」であるから答案用紙の問題番号 202 の①、③をマークすればよい。

202	①	②	③	④	⑤
			↓		
202	●	②	●	④	⑤

4. その他の注意事項

- (1) 答案の作成にはHBの鉛筆を使用し濃くマークすること、○の外にはみ出さないように注意すること。

良い解答の例…… ● (濃くマークすること。)

悪い解答の例…… 

(解答にならない。)

- (2) 答えを修正した場合は必ず「消しゴム」であとが残らないように完全に消すこと。鉛筆の色が残ったり  のような消し方などをした場合は、修正したことにはならないので注意すること。
- (3) 答案用紙は折り曲げたりメモ等で汚したりしないよう特に注意すること。

1 疾病対策と一次・二次・三次予防の組合せである。正しいのはどれか。1つ選べ。

- (1) 子宮がん検診 ————— 一次予防
- (2) 粉じん作業における保護具の着用 —— 一次予防
- (3) 野外活動前の虫除け剤の使用 ————— 二次予防
- (4) 腎不全患者に対する人工透析 ————— 二次予防
- (5) BCG の接種 ————— 三次予防

2 オゾン層の保護に関する国際的取り決めである。正しいのはどれか。1つ選べ。

- (1) バーゼル条約
- (2) ラムサール条約
- (3) 京都議定書
- (4) カルタヘナ議定書
- (5) モントリオール議定書

3 わが国における熱中症の発生状況と、予防・治療に関する記述である。正しいのはどれか。1つ選べ。

- (1) 救急搬送者数は、最近 10 年間横ばいである。
- (2) 患者の半数以上は、九州・沖縄地方で発生する。
- (3) 屋内での発症は、ほとんど見られない。
- (4) 予防のための指標として、湿球黒球温度(WBGT)がある。
- (5) 熱痙攣の発症直後には、電解質を含まない水を与える。

4 2011 年以降のわが国の人口に関する記述である。正しいのはどれか。1つ選べ。

- (1) 総人口は、約 1 億 1 千万人である。
- (2) 自然増減数は、マイナスである。
- (3) 合計特殊出生率は、減少している。
- (4) 従属人口指数は、減少している。
- (5) 人口構造は、ピラミッド型を示している。

5 相対危険に関する記述である。誤っているのはどれか。1つ選べ。

- (1) マイナスの値はとらない。
- (2) コホート研究によって得られる。
- (3) ハザード比が含まれる。
- (4) 曝露の除去により予防可能な人口割合を示す。
- (5) 曝露群と非曝露群におけるリスクの比として求められる。

6 明らかにしたい事柄と疫学の方法との組合せである。正しいのはどれか。2つ選べ。

- (1) 習慣的なビタミン C 摂取量と脳血管疾患発症との関連 —— 横断研究
- (2) 国別の喫煙率と肺癌死亡率との関連 ————— 生態学的研究
- (3) ある年の健診で把握された BMI と収縮期血圧との関連 —— コホート研究
- (4) 石綿(アスベスト)への職業性曝露と悪性中皮腫発症と —— 症例対照研究
の関連
- (5) 妊婦における食品からの有機水銀摂取量と胎児影響と —— 介入研究
の関連

7 保健対策に必要な根拠(エビデンス)の構築・活用に関する記述である。誤っているのはどれか。1つ選べ。

- (1) 介入研究では、介入群・対照群の割付を行う。
- (2) エビデンスの質は、コホート研究より横断研究の方が高い。
- (3) 関連文献を収集する際は、偏りを小さくする。
- (4) メタアナリシスでは、複数の研究データを数量的に合成する。
- (5) 保健対策の優先順位を決める際には、疾病負担の大きさを考慮する。

8 健康日本 21(第二次)の目標項目である。誤っているのはどれか。1つ選べ。

- (1) 糖尿病腎症による年間新規透析患者数の減少
- (2) 介護保険サービス利用者の増加の抑制
- (3) COPD(慢性閉塞性肺疾患)の死亡率の減少
- (4) 住民が運動しやすいまちづくり・環境整備に取り組む自治体数の増加
- (5) 健康格差対策に取り組む自治体の増加

9 「健康づくりのための身体活動基準 2013」に関する記述である。誤っているのはどれか。1つ選べ。

- (1) 18歳未満に関しては、基準値は示されていない。
- (2) 年齢を問わず、強度が3メッツ以上の身体活動が推奨されている。
- (3) 保健指導の一環として行う運動指導の考え方が示されている。
- (4) 身体活動は、社会参加の場として重要である。
- (5) 身体活動は、メンタルヘルス不調の一次予防として有効である。

10 喫煙に関する記述である。正しいのはどれか。1つ選べ。

- (1) 受動喫煙防止対策として、健康増進法に施設管理者に対する罰則規定が定められている。
- (2) たばこ煙中のタールは、依存症の原因となる。
- (3) 医療機関で保険による禁煙治療を受けるのに、喫煙の本数や年数は関係ない。
- (4) たばこ規制に関する世界保健機関枠組条約には、健康警告表示の強化が含まれている。
- (5) 禁煙指導の方法として、低ニコチンたばこの活用がある。

11 飲酒に関する記述である。正しいのはどれか。1つ選べ。

- (1) アルコール依存症の治療では、アルコール摂取量を段階的に減らす。
- (2) 飲酒習慣のある女性の割合は、増加傾向にある。
- (3) 長期の飲酒には、血圧を下げる効果がある。
- (4) 自転車の酒酔い運転は、刑事罰の対象とならない。
- (5) プリン体の少ないアルコール飲料でも、血清尿酸値を上昇させる。

12 生活習慣病に関する記述である。正しいのはどれか。2つ選べ。

- (1) 「成人病」と同義である。
- (2) 健康日本 21(第二次)では、NCD(非感染性疾患)対策という枠組みでとらえている。
- (3) 一次予防の開始時期は、学童期以降である。
- (4) 医科診療医療費(一般診療医療費)に占める割合は、5割を超えている。
- (5) 死因別死亡割合は、約6割である。

13 虚血性心疾患の介入不可能なリスク因子である。正しいのはどれか。1つ選べ。

- (1) 低身体活動
- (2) タイプ A 行動パターン
- (3) 若年発症の虚血性心疾患の家族歴
- (4) 高トリグリセリド血症
- (5) 耐糖能異常

14 感染症法における 3 類感染症である。正しいのはどれか。1つ選べ。

- (1) 腸管出血性大腸菌感染症
- (2) 結核
- (3) デング熱
- (4) エボラ出血熱
- (5) 風疹

15 わが国の社会保障に関する記述である。正しいのはどれか。1つ選べ。

- (1) 日本国憲法第 9 条に基づいている。
- (2) 医療は、税方式で運営されている。
- (3) 社会保障給付費は、過去 10 年間ほぼ一定である。
- (4) 社会保障給付費の内訳で最も多いのは、年金である。
- (5) 社会保障費用の国民負担率は、ヨーロッパ諸国と比べて高い。

16 医療法に規定されている事項に関する記述である。正しいのはどれか。1つ選べ。

- (1) 病院とは、50 人以上の患者を入院させるための医療施設である。
- (2) 無床診療所とは、医師が一人しかいない医療施設である。
- (3) 医療計画は、国が策定する。
- (4) 医療連携体制は、医療計画に記載する。
- (5) 基準病床数とは、各医療機関が備えるべき病床数である。

17 保健所に関する記述である。正しいのはどれか。1つ選べ。

- (1) 都道府県型の保健所は、市町村保健センターを監督する。
- (2) 全国に約 850 か所設置されている。
- (3) 人口動態統計に関する業務を行う。
- (4) 要介護認定を行う。
- (5) 港湾で輸入食品の監視業務を行う。

18 新生児マススクリーニング検査による有所見者発見数が最も多い疾患である。正しいのはどれか。1つ選べ。

- (1) 先天性副腎過形成症
- (2) フェニルケトン尿症
- (3) ガラクトース血症
- (4) 先天性甲状腺機能低下症(クレチン症)
- (5) ホモシスチン尿症

19 介護保険制度に関する記述である。正しいのはどれか。1つ選べ。

- (1) 保険者は、都道府県である。
- (2) 被保険者は、65 歳以上の者である。
- (3) 要介護認定は、主治医により行われる。
- (4) 要介護認定を受けた者は、介護サービスを自分で選択することができる。
- (5) 要介護認定において「非該当」の者は、介護予防事業の対象外となる。

20 世界保健機関(WHO)に関する記述である。正しいのはどれか。1つ選べ。

- (1) 国際的な NGO の一つである。
- (2) 日本は、設立当初からの加盟国である。
- (3) 日本は、西太平洋地域事務局に属している。
- (4) 活動によって世界からポリオが根絶された。
- (5) 主としてワクチンを販売して得た資金で運営されている。

21 ヒトの細胞の構造と機能に関する記述である。正しいのはどれか。1つ選べ。

- (1) ミトコンドリアでは、解糖系の反応が進行する。
- (2) 粗面小胞体では、ステロイドホルモンの合成が行われる。
- (3) ゴルジ体では、脂肪酸の分解が行われる。
- (4) リソソームでは、糖新生が行われる。
- (5) iPS 細胞(人工多能性幹細胞)は、神経細胞に分化できる。

22 糖質と脂質に関する記述である。正しいのはどれか。1つ選べ。

- (1) フルクトースは、アルドースである。
- (2) フルクトースは、五炭糖である。
- (3) グルコースは、ケトースである。
- (4) リボースは、RNA の構成糖である。
- (5) イノシトール 1,4,5-三リン酸は、糖脂質である。

23 核酸に関する記述である。正しいのはどれか。1つ選べ。

- (1) RNA は、主にミトコンドリアに存在する。
- (2) tRNA(転移 RNA)は、アミノ酸を結合する。
- (3) DNA ポリメラーゼは、RNA を合成する。
- (4) cDNA(相補的 DNA)は、RNA ポリメラーゼによって合成される。
- (5) ヌクレオチドは、六炭糖を含む。

24 生体エネルギーと生体酸化に関する記述である。正しいのはどれか。1つ選べ。

- (1) ATP の産生は、グルコースの異化の過程で起こる。
- (2) 脱共役たんぱく質(UCP)は、AMP 産生を抑制する。
- (3) AMP は、高エネルギーリン酸化合物である。
- (4) 電子伝達系の電子受容体は、窒素である。
- (5) グルタチオンは、活性酸素産生を促進する。

25 酵素に関する記述である。正しいのはどれか。1つ選べ。

- (1) アポ酵素は、触媒作用を示す。
- (2) 酵素のアロステリック部位は、基質を結合する。
- (3) アイソザイムは、ミカエリス定数(Km)が同じ酵素である。
- (4) 酵素の反応速度は、至適 pH で最大となる。
- (5) 律速酵素は、代謝経路で最も速い反応に関与する。

26 アミノ酸・たんぱく質の代謝に関する記述である。正しいのはどれか。1つ選べ。

- (1) γ -アミノ酪酸(GABA)は、トリプトファンから生成される。
- (2) アドレナリンは、ヒスチジンから生成される。
- (3) ユビキチンは、必須アミノ酸の合成に関与する。
- (4) プロテアソームは、たんぱく質リン酸化酵素である。
- (5) オートファジー(autophagy)は、絶食によって誘導される。

27 糖質・脂質の代謝に関する記述である。正しいのはどれか。1つ選べ。

- (1) 肝臓のグリコーゲン、血糖値の維持に利用される。
- (2) 糖新生は、筋肉で行われる。
- (3) 脂肪細胞中のトリアシルグリセロールの分解は、インスリンにより促進される。
- (4) 脂肪酸合成は、リボソームで行われる。
- (5) β 酸化は、細胞質ゾルで行われる。

28 情報伝達に関する記述である。正しいのはどれか。1つ選べ。

- (1) 副交感神経終末の伝達物質は、ノルアドレナリンである。
- (2) インスリン受容体は、細胞膜を7回貫通する構造をもつ。
- (3) グルカゴン受容体刺激は、肝細胞内でcGMP(サイクリック GMP)を生成する。
- (4) 細胞内カルシウムイオン濃度の低下は、筋細胞を収縮させる。
- (5) ステロイドホルモンは、遺伝子の転写を調節する。

29 疾患・病態とそれらに伴う酸塩基平衡異常の組合せである。正しいのはどれか。

1つ選べ。

- (1) 過呼吸(過換気) ———— アシドーシス
- (2) 原発性アルドステロン症 ———— アシドーシス
- (3) 激しい嘔吐 ———— アルカローシス
- (4) 腎不全 ———— アルカローシス
- (5) コントロール不良の1型糖尿病 ———— アルカローシス

30 細胞・組織にみられる変化に関する記述である。正しいのはどれか。1つ選べ。

- (1) 急性細菌感染の浸潤細胞は、主にリンパ球である。
- (2) 急性炎症では、血管の透過性は低下する。
- (3) アミロイド変性は、脂肪変性の1つである。
- (4) アポトーシスは、プログラムされた細胞死である。
- (5) 過形成は、組織を構成する細胞の容積が増大する。

31 臨床検査に関する記述である。正しいのはどれか。1つ選べ。

- (1) 基準値とは、健常者の測定値の99%が含まれる範囲である。
- (2) 特異度の高い検査は、スクリーニングに適している。
- (3) 心電図のQRS波は、心房の興奮を反映している。
- (4) CRP(C反応性たんぱく質)値の上昇は、炎症を反映している。
- (5) CT(コンピュータ断層撮影)は、磁気を利用している。

32 経腸栄養が可能と考えられる病態である。正しいのはどれか。1つ選べ。

- (1) 重症急性膵炎の発症直後
- (2) クロウン病の急性増悪期
- (3) 下顎骨腫瘍の術後
- (4) 潰瘍性大腸炎による下血直後
- (5) 敗血症による多臓器不全

33 脂肪細胞から分泌されるアディポサイトカインである。誤っているのはどれか。

1つ選べ。

- (1) GLP-1(グルカゴン様ペプチド1)
- (2) TNF- α (腫瘍壊死因子 α)
- (3) アディポネクチン
- (4) レプチン
- (5) PAI-1(プラスミノゲン活性化抑制因子1)

34 ビタミンとその欠乏による疾患の組合せである。正しいのはどれか。1つ選べ。

- (1) ビタミンA ———— 壊血病
- (2) ビタミンD ———— 骨軟化症
- (3) ビタミンB₁ ———— くる病
- (4) 葉酸 ———— 再生不良性貧血
- (5) ビタミンC ———— 夜盲症

35 代謝疾患に関する記述である。正しいのはどれか。1つ選べ。

- (1) 高尿酸血症は、ピリミジンヌクレオチドの代謝異常症である。
- (2) ウイルソン病は、銅の代謝異常症である。
- (3) 糖原病I型では、高血糖がみられる。
- (4) ホモシスチン尿症では、血中チロシン濃度が増加する。
- (5) メープルシロップ尿症は、芳香族アミノ酸の代謝異常症である。

36 消化管ホルモンとその作用の組合せである。正しいのはどれか。1つ選べ。

- (1) セクレチン ————— 胃酸分泌の促進
- (2) ガストリン ————— 胃酸分泌の抑制
- (3) インクレチン ————— インスリン分泌の促進
- (4) コレシストキニン ——— 膵酵素分泌の抑制
- (5) グレリン ————— 摂食抑制

37 食道とその疾患に関する記述である。正しいのはどれか。1つ選べ。

- (1) 食道は、胃の幽門につながる。
- (2) 胃食道逆流症の原因には、食道裂孔ヘルニアがある。
- (3) 食道アカラシアでは、食道の器質的狭窄がみられる。
- (4) 食道静脈瘤の成因には、胆石症がある。
- (5) わが国の食道がんは、腺がんの頻度が高い。

38 循環器系の構造と機能に関する記述である。正しいのはどれか。1つ選べ。

- (1) リンパ液は、鎖骨下動脈に流入する。
- (2) 洞房結節は、左心房に存在する。
- (3) 門脈を流れる血液は、静脈血である。
- (4) 心拍出量は、右心室よりも左心室の方が多い。
- (5) 末梢の血管が収縮すると、血圧は低下する。

39 うっ血性心不全に関する記述である。正しいのはどれか。2つ選べ。

- (1) 右心不全では、肺水腫が起こる。
- (2) 血漿BNP(脳性ナトリウム利尿ペプチド)濃度は、上昇する。
- (3) 交感神経系は、抑制される。
- (4) 血中アルドステロン濃度は、低下する。
- (5) 悪液質を伴う患者の予後は、不良である。

40 腎臓に作用する生理活性物質に関する記述である。正しいのはどれか。1つ選べ。

- (1) カルシトニン^{*}は、カルシウムの再吸収を促進する。
- (2) アルドステロンは、カリウムの再吸収を促進する。
- (3) 副甲状腺ホルモン(PTH)は、リンの再吸収を抑制する。
- (4) バソプレシンは、水の再吸収を抑制する。
- (5) 活性型ビタミンDは、カルシウムの再吸収を抑制する。

41 バセドウ病の症候と検査所見である。正しいのはどれか。1つ選べ。

- (1) 発汗減少
- (2) 基礎代謝量低下
- (3) 脈拍数減少
- (4) 血清コレステロール値上昇
- (5) 血清甲状腺刺激ホルモン(TSH)値低下

42 神経系の構造と機能に関する記述である。正しいのはどれか。1つ選べ。

- (1) 脳神経は、31対である。
- (2) 神経細胞間の接合部は、ニューロンと呼ばれる。
- (3) 摂食中枢は、視床下部にある。
- (4) 副交感神経が興奮すると、唾液分泌は減少する。
- (5) 神経活動電位の伝導速度は、無髄線維が有髄線維より速い。

43 呼吸器系の構造・機能・病態に関する記述である。正しいのはどれか。1つ選べ。

- (1) 左肺は、上葉、中葉、下葉からなる。
- (2) 気管支喘息では、拘束性障害を呈する。
- (3) 1秒率とは、1秒間に呼出する量の1回換気量に対する割合をいう。
- (4) COPD(慢性閉塞性肺疾患)では、安静時エネルギー消費量(REE)は減少する。
- (5) アドレナリン(エピネフリン)は、気管支を拡張させる。

44 運動器系に関する記述である。正しいのはどれか。2つ選べ。

- (1) 閉経後には、骨吸収は亢進する。
- (2) 変形性関節症は、骨密度の低下によって起こる。
- (3) 骨粗鬆症は、骨の石灰化障害である。
- (4) 大腿骨頸部(近位部)骨折は、男性での発生率が高い。
- (5) 糖質コルチコイド薬の投与は、骨折リスクを高める。

45 生殖器系の構造と機能に関する記述である。正しいのはどれか。1つ選べ。

- (1) 卵胞刺激ホルモン(FSH)は、テストステロンの分泌を刺激する。
- (2) 精子には、22本の染色体が存在する。
- (3) テストステロンは、前立腺から分泌される。
- (4) 性周期の卵胞期には、エストロゲンの分泌が高まる。
- (5) 性周期の黄体期には、子宮内膜が脱落する。

46 赤血球に関する記述である。正しいのはどれか。1つ選べ。

- (1) 赤血球のヘモグロ빈は、銅を含む。
- (2) 末梢血中の赤血球には、1個の核がある。
- (3) 老朽化した赤血球は、脾臓で破壊される。
- (4) 赤血球の寿命は、末梢血中で約30日である。
- (5) 赤血球の産生は、トロンボポエチンによって刺激される。

47 出血性疾患に関する記述である。正しいのはどれか。1つ選べ。

- (1) 新生児メレナは、ビタミンB₆欠乏症である。
- (2) 特発性血小板減少性紫斑病(ITP)は、ビタミンK欠乏症である。
- (3) 壊血病では、プロトロンビン合成が抑制される。
- (4) 血友病は、内因子の欠乏により生じる。
- (5) 播種性血管内凝固症候群(DIC)では、線溶系が亢進する。

48 免疫に関する記述である。正しいのはどれか。1つ選べ。

- (1) 好中球は、抗体を産生する。
- (2) マクロファージは、抗原提示を行う。
- (3) 形質細胞は、細胞性免疫を担う。
- (4) 母乳中の抗体による免疫は、能動免疫である。
- (5) 抗体は、血漿のアルブミン分画にある。

49 膠原病に関する組合せである。誤っているのはどれか。1つ選べ。

- (1) 全身性エリテマトーデス(SLE) —— 蝶形紅斑
- (2) 全身性エリテマトーデス(SLE) —— ループス腎炎
- (3) 関節リウマチ —— 急性糸球体腎炎
- (4) シェーグレン症候群 —— 唾液分泌量の減少
- (5) 強皮症 —— 嚥下障害

50 再興感染症の原因となる病原体である。正しいのはどれか。1つ選べ。

- (1) 鳥インフルエンザウイルス
- (2) ヒト免疫不全ウイルス(HIV)
- (3) 結核菌
- (4) バンコマイシン耐性腸球菌
- (5) 重症急性呼吸器症候群(SARS)ウイルス

51 いも類に関する記述である。正しいのはどれか。1つ選べ。

- (1) キャッサバの主成分は、グルコマンナンである。
- (2) ジャガイモの有害成分は、リナマリンである。
- (3) さといもの粘性物質は、ガラクトタンである。
- (4) きくいもの主成分は、キトサンである。
- (5) さつまいもの甘味成分は、ホモゲンチジン酸である。

52 発酵食品に関する記述である。正しいのはどれか。1つ選べ。

- (1) 米みその製造では、麦麴が用いられる。
- (2) うす口しょうゆの塩分濃度は、濃口しょうゆに比べて低い。
- (3) 本みりんは、アルコールを含まない。
- (4) 野菜の漬物では、乳酸菌が生育する。
- (5) ワインの製造では、酢酸菌が用いられる。

53 脂質に関する記述である。正しいのはどれか。1つ選べ。

- (1) 飽和脂肪酸の構成割合が大きくなると、ヨウ素価は大きくなる。
- (2) 天然に存在する不飽和脂肪酸は、主にトランス型である。
- (3) リン脂質のリン酸部分は、疎水性を示す。
- (4) 活性メチレン基の多い脂肪酸は、酸化しにくい。
- (5) 不飽和脂肪酸は、酵素的に酸化される場合がある。

54 食品の色素成分に関する記述である。正しいのはどれか。1つ選べ。

- (1) クロロフィルが褐色になるのは、マグネシウムの離脱による。
- (2) アントシアニンが赤色を呈するのは、アルカリ性の条件下である。
- (3) えびやかにをゆでると赤色になるのは、アスタシンの分解による。
- (4) ミオグロビンが褐色になるのは、ヘム鉄の還元による。
- (5) のりを加熱すると青緑色になるのは、フィコシアニンの分解による。

55 植物性食品とその香気成分の組合せである。正しいのはどれか。1つ選べ。

- (1) にんにく ————— 酢酸イソアミル
- (2) しいたけ ————— レンチオニン
- (3) グレープフルーツ ——— 桂皮酸メチル
- (4) きゅうり ————— ジアリルジスルフィド
- (5) バナナ ————— トリメチルアミン

56 食品の水分に関する記述である。正しいのはどれか。1つ選べ。

- (1) 純水の水分活性は、1である。
- (2) 水分活性が低いほど、酵素反応は早く進行する。
- (3) 中間水分食品は、生鮮食品に比べて水分活性が高い。
- (4) 結合水は、自由水に比べて凍結しやすい。
- (5) 自由水は、食品成分と水素結合を形成している。

57 食品衛生関連法規に関する記述である。正しいのはどれか。1つ選べ。

- (1) 食品安全委員会は、食品衛生法により設置された。
- (2) 食品衛生監視員を任命するのは、農林水産大臣である。
- (3) 食品添加物公定書を作成するのは、厚生労働大臣及び内閣総理大臣である。
- (4) 食品衛生推進員は、国が委嘱する。
- (5) 管理栄養士免許は、食品衛生管理者の任用資格である。

58 最近の食中毒発生状況調査の結果に関する記述である。正しいのはどれか。1つ選べ。

- (1) 化学物質による発生件数が最も多い。
- (2) 夏期の発生件数が増加傾向にある。
- (3) サルモネラ属菌による発生件数が増加している。
- (4) ノロウイルスによる発生件数は冬期に多い。
- (5) 家庭における発生件数が最も多い。

59 腸管出血性大腸菌による食中毒に関する記述である。正しいのはどれか。1つ選べ。

- (1) 細菌性食中毒の原因菌として、最も多い。
- (2) 主な症状は発熱である。
- (3) 重篤な場合、溶血性尿毒症症候群(HUS)を引き起こす。
- (4) 真空包装食品が主な原因となる。
- (5) 食後数時間で発症する。

60 クリプトスポリジウムに関する記述である。誤っているのはどれか。1つ選べ。

- (1) 飲料水から感染する。
- (2) 集団感染が報告されている。
- (3) 水様性下痢が主症状である。
- (4) オーシストに感染性がある。
- (5) 加熱殺菌は無効である。

61 食品汚染物質とその健康障害との組合せである。正しいのはどれか。1つ選べ。

- (1) ホルムアルデヒド —— 甲状腺障害
- (2) ビスフェノール A —— 腎臓障害
- (3) カドミウム —— 脾臓障害
- (4) 有機水銀 —— 中枢神経障害
- (5) 有機スズ —— 造血器障害

62 食品添加物に関する記述である。正しいのはどれか。1つ選べ。

- (1) 食品添加物は、健康増進法で定義されている。
- (2) 指定添加物は、消費者庁長官が指定する。
- (3) 既存添加物は、天然添加物として使用実績があったものである。
- (4) 天然香料は、指定添加物に含まれる。
- (5) 一般飲食物添加物は、既存添加物に含まれる。

63 食品添加物とその用途の組合せである。正しいのはどれか。2つ選べ。

- (1) アスパルテーム —— 着色料
- (2) ジフェニル —— 酸化防止剤
- (3) エリソルビン酸 —— 甘味料
- (4) 亜硝酸ナトリウム —— 発色剤
- (5) 次亜塩素酸ナトリウム —— 殺菌料

64 食品の栄養表示に関する記述である。正しいのはどれか。1つ選べ。

- (1) 100 g 当たりの脂質が 3 g である食品は、「ノンファット」と表示できる。
- (2) 100 g 当たりの熱量が 100 kcal である食品は、「カロリー控えめ」と表示できる。
- (3) 100 ml 当たりの糖質が 2.5 g である飲料は、「無糖」と表示できる。
- (4) 100 g 当たりのたんぱく質が 20 g である食品は、「高たんぱく質」と表示できる。
- (5) 100 g 当たりの食物繊維が 1.5 g である食品は、「食物繊維入り」と表示できる。

65 食品のアレルギ表示に関する記述である。正しいのはどれか。1つ選べ。

- (1) さばを原材料とする食品には、表示が義務づけられている。
- (2) 落花生を原材料とする食品には、表示が奨励されている。
- (3) 特定原材料であっても、表示が免除されることがある。
- (4) 一括表示は認められていない。
- (5) 「アイスクリーム」は、乳の代替表記として認められていない。

66 表示が免除される食品添加物である。誤っているのはどれか。1つ選べ。

- (1) 大豆油製造で抽出に使用されたヘキサン
- (2) 飲料に栄養強化の目的で使用されたL-アスコルビン酸
- (3) 表面積がせまい包装袋のスナック菓子に使用された甘味料
- (4) せんべいに使用されたしょうゆに含まれる保存料
- (5) 寒天ゼリーに使用されたフルーツソースに含まれる着色料

67 栄養表示基準制度に基づく、カルシウムを含む加工食品の栄養表示の順序である。正しいのはどれか。1つ選べ。

- (1) カルシウム、熱量、たんぱく質、脂質、炭水化物、ナトリウム
- (2) ナトリウム、カルシウム、たんぱく質、脂質、炭水化物、熱量
- (3) たんぱく質、ナトリウム、熱量、脂質、炭水化物、カルシウム
- (4) 熱量、たんぱく質、脂質、炭水化物、ナトリウム、カルシウム
- (5) 熱量、脂質、たんぱく質、炭水化物、カルシウム、ナトリウム

68 食品の加工とそれに関与する酵素の組合せである。正しいのはどれか。1つ選べ。

- (1) 紅茶の製造 ————— α -アミラーゼ
- (2) 異性化糖の製造 ————— インベルターゼ
- (3) 低乳糖牛乳の製造 ————— マルターゼ
- (4) チーズの製造 ————— キモシン
- (5) 柑橘果汁の苦味除去 ————— ペクチナーゼ

69 食品とその加工過程の組合せである。正しいのはどれか。1つ選べ。

- (1) 豆腐 ————— 大豆を暗所で発芽させる
- (2) アルファ化米 ————— 米を炊飯後急速に冷却し、乾燥させる
- (3) ジャム ————— 果実に砂糖を加え、加熱濃縮する
- (4) かまぼこ ————— 魚肉を塩漬し、くん煙する
- (5) 糸引き納豆 ————— 大豆にコウジカビを接種する

70 食品の保存に関する記述である。正しいのはどれか。1つ選べ。

- (1) チルドでは、食品の温度を -10°C 付近に保つ。
- (2) 冷凍では、一般的な微生物の生育は促進される。
- (3) 砂糖漬けでは、浸透圧が低下する。
- (4) 噴霧乾燥では、低温で食品を乾燥させる。
- (5) CA 貯蔵では、二酸化炭素濃度を大気よりも上昇させる。

71 かつお節の削り節を品質良く長期間保存するための包装に関する記述である。正しいのはどれか。1つ選べ。

- (1) 水蒸気が容易に透過する包装容器を使用する。
- (2) 空気が容易に透過する包装容器を使用する。
- (3) 密閉しない包装を行う。
- (4) 包装容器に窒素を充填する。
- (5) 包装容器に酸素を充填する。

72 食品の官能評価に関する記述である。正しいのはどれか。1つ選べ。

- (1) 嗜好性評価のために選ばれた集団を、パネルという。
- (2) 分析型の官能評価では、食べ物の嗜好性を調べる。
- (3) 3点比較法では、3種類の試料を用いる。
- (4) 評価尺度法では、試料間に相対的な順位をつける。
- (5) SD (Semantic Differential) 法では、特性を自由記述する。

73 卵の調理に関する記述である。正しいのはどれか。1つ選べ。

- (1) 完全に凝固する温度は、卵白より卵黄のほうが高い。
- (2) カスタードプディングでは、砂糖を多くすると凝固が抑制される。
- (3) 卵白を泡立てるときは、砂糖をはじめから加えると泡立てやすい。
- (4) 茶わん蒸しでは、すだち防止のため蒸し器内を 95°C に保つとよい。
- (5) マヨネーズは、油中水滴型 (W/O 型) のエマルションである。

74 豆の調理に関する記述である。誤っているのはどれか。1つ選べ。

- (1) 豆に重曹を加えて煮ると、ビタミンB₁が分解される。
- (2) 黒豆のアントシアニン、鉄イオンと錯体を作って色が安定する。
- (3) 大豆は、珠孔から吸水する。
- (4) 小豆のタンニン、不味成分なので渋切を行う。
- (5) 小豆の赤色系色素は、種皮に含まれる。

75 日本料理に関する記述である。正しいのはどれか。1つ選べ。

- (1) 本膳料理は、江戸時代に始まった食事様式である。
- (2) 精進料理は、植物性食品を中心とした食事様式である。
- (3) 普茶料理は、肉類を用いるのが特徴である。
- (4) 懷石料理は、本来、茶事の後に供される。
- (5) 会席料理は、はじめに飯と汁が出る。

76 栄養素の過剰摂取とその病態の組合せである。正しいのはどれか。1つ選べ。

- (1) たんぱく質 —— クワシオルコル(kwashiorkor)
- (2) 脂質 —— 貧血
- (3) ビタミンD —— 頭蓋内圧亢進
- (4) カルシウム —— ミルクアルカリ症候群(カルシウムアルカリ症候群)
- (5) 銅 —— ヘモクロマトーシス(hemochromatosis)

77 食物摂取と生体リズムに関する記述である。正しいのはどれか。2つ選べ。

- (1) 摂食行動は、ストレスの影響を受けない。
- (2) 食欲は、迷走神経の影響を受ける。
- (3) 摂食中枢は、動脈中と静脈中のグルコース濃度の差が大きいと、興奮する。
- (4) レプチンの分泌は、体脂肪率が上昇すると減少する。
- (5) 消化酵素の日内リズムは、食事の影響を受ける。

78 食物の消化に関する記述である。正しいのはどれか。1つ選べ。

- (1) 生物学的消化とは、食塊を破碎・混合することである。
- (2) 胃液分泌は、迷走神経が亢進すると促進される。
- (3) ガストリン分泌は、胃に食塊が入ると抑制される。
- (4) セクレチン分泌は、胃内容物が小腸に入ると抑制される。
- (5) 胆汁酸分泌は、ガストリンにより促進される。

79 食物繊維・難消化性糖質の生理的効果である。誤っているのはどれか。1つ選べ。

- (1) 難う蝕性
- (2) 食後の血糖値上昇抑制
- (3) 大腸の蠕動運動抑制
- (4) 腸内細菌叢改善
- (5) 短鎖脂肪酸の生成

80 たんぱく質・アミノ酸の代謝に関する記述である。正しいのはどれか。1つ選べ。

- (1) たんぱく質の平均半減期は、肝臓よりも骨格筋の方が短い。
- (2) 食後に血糖値が上昇すると、筋肉たんぱく質の分解は促進される。
- (3) エネルギー摂取量が減少すると、たんぱく質の必要量は減少する。
- (4) 分枝アミノ酸のアミノ基は、骨格筋でアラニン合成に利用されない。
- (5) グルタミンは、小腸粘膜のエネルギー源となる。

81 摂取するたんぱく質の量と質の評価に関する記述である。正しいのはどれか。

1つ選べ。

- (1) 無たんぱく質食摂取時にも、尿中へ窒素が排泄される。
- (2) 正味たんぱく質利用率は、吸収された窒素量のうち、体内に保留された割合である。
- (3) アミノ酸価は、含有するアミノ酸総量で決められる。
- (4) アミノ酸インバランスとは、制限アミノ酸の補充で栄養価を改善することである。
- (5) 窒素出納は、エネルギー摂取量の影響を受けない。

82 血糖の調節に関する記述である。正しいのはどれか。1つ選べ。

- (1) 筋肉グリコーゲン、分解されて血中グルコースになる。
- (2) 脂肪酸は、グルコースの合成材料になる。
- (3) 乳酸は、グルコースの合成材料になる。
- (4) グルカゴン、血糖値を低下させる。
- (5) インスリンは、血中グルコースの脂肪組織への取り込みを抑制する。

83 不飽和脂肪酸に関する記述である。正しいのはどれか。1つ選べ。

- (1) オレイン酸は、必須脂肪酸である。
- (2) リノール酸は、体内でパルミチン酸から合成される。
- (3) α -リノレン酸は、一価不飽和脂肪酸である。
- (4) エイコサペンタエン酸は、エイコサノイドの合成材料である。
- (5) ドコサヘキサエン酸は、n-6系の脂肪酸である。

84 食後における脂質の臓器間輸送と体内代謝に関する記述である。正しいのはどれか。1つ選べ。

- (1) 肝臓において、トリアシルグリセロールの合成が亢進する。
- (2) 肝臓から、カリモクロン(キロミクロン)が分泌される。
- (3) 肝臓において、ケトン体の生成が亢進する。
- (4) 筋肉において、エネルギー源としての遊離脂肪酸の利用が亢進する。
- (5) 脂肪組織において、遊離脂肪酸の放出が亢進する。

85 ビタミンの栄養に関する記述である。誤っているのはどれか。1つ選べ。

- (1) エネルギー消費量が多いと、ナイアシンの必要量は増加する。
- (2) たんぱく質の摂取量が多いと、ナイアシンの必要量は増加する。
- (3) たんぱく質の異化が亢進すると、ビタミンB₆の必要量は増加する。
- (4) 核酸の合成が亢進すると、葉酸の必要量は増加する。
- (5) 日照を受ける機会が少ないと、ビタミンDの必要量は増加する。

86 多量ミネラルに関する記述である。正しいのはどれか。1つ選べ。

- (1) クロムは、多量ミネラルである。
- (2) 副甲状腺ホルモン(PTH)は、骨へのカルシウムの蓄積を促進する。
- (3) 血中カルシウムイオン濃度の低下は、骨吸収を促進する。
- (4) 体内のリンの80%以上は、細胞内液に存在する。
- (5) マグネシウムを大量に摂取すると、便秘が誘発される。

87 微量ミネラルに関する記述である。正しいのはどれか。1つ選べ。

- (1) 鉄は、ビタミンB₁₂の構成成分である。
- (2) 亜鉛の過剰摂取によって、味覚障害が起こる。
- (3) 銅は、セロプラスミンの構成成分である。
- (4) ヨウ素は、70%以上が肝臓に存在する。
- (5) セレンは、スーパーオキシドジスムターゼ(SOD)の構成成分である。

88 水・電解質の代謝に関する記述である。正しいのはどれか。1つ選べ。

- (1) 栄養素の代謝で産生する水は、不感蒸泄で喪失する水より多い。
- (2) 糞便中に排泄される水分量は、尿量より多い。
- (3) 不可避尿量は、水分摂取量の影響を受けない。
- (4) 消化管に流入する水の約 50% が吸収される。
- (5) ナトリウムイオン濃度は、組織間液に比べて細胞内液で高い。

89 エネルギー消費量に関する記述である。正しいのはどれか。1つ選べ。

- (1) 基礎代謝量は、食後 1 時間以内に測定する。
- (2) 基礎代謝基準値(kcal/kg 体重/日)は、年齢とともに増加する。
- (3) 基礎代謝量は、同じ体重で比べると、体脂肪率の高い方が低い。
- (4) 安静時代謝量は、睡眠時代謝量より低い。
- (5) 食事誘発性熱産生は、同じ重量で比べると、たんぱく質より脂肪の方が大きい。

90 栄養ケア・マネジメントの過程とその内容の組合せである。正しいのはどれか。

1つ選べ。

- (1) スクリーニング —— リスクによるふり分け
- (2) アセスメント —— 目標の設定
- (3) 計画 —— 栄養状態の判定
- (4) モニタリング —— 事業改善の提言
- (5) フィードバック —— 中間の評価

91 日本人の食事摂取基準(2010 年版)において、「集団の 50% の人が必要量を満たすと推定される摂取量」と定義された指標である。正しいのはどれか。1つ選べ。

- (1) 推定平均必要量(EAR)
- (2) 推奨量(RDA)
- (3) 目安量(AI)
- (4) 耐容上限量(UL)
- (5) 目標量(DG)

92 日本人の食事摂取基準(2010 年版)における 1 歳以上のカルシウムの推定平均必要量の算定式である。(a)と(b)に入る組合せとして、正しいのはどれか。1つ選べ。

$$[(a) + (b) + \text{経皮的カルシウム損失量}] \div \text{見かけの吸収率}$$

a

b

- (1) カルシウム摂取量 —— 尿中カルシウム排泄量
- (2) カルシウム摂取量 —— 便中カルシウム排泄量
- (3) 体内カルシウム蓄積量 —— 尿中カルシウム排泄量
- (4) 体内カルシウム蓄積量 —— 便中カルシウム排泄量
- (5) 尿中カルシウム排泄量 —— 便中カルシウム排泄量

93 成長・発達・加齢に関する記述である。正しいのはどれか。1つ選べ。

- (1) 低出生体重児とは、出生体重が 3,000 g 未満の児をいう。
- (2) リンパ組織の機能的成長は、学童期で最低となる。
- (3) 1 年間の体内カルシウム蓄積量は、成人期に最大となる。
- (4) 塩味閾値は、高齢者で上昇する。
- (5) 唾液分泌量は、高齢者で増加する。

94 成人期以降の加齢に伴う身体的変化である。正しいのはどれか。1つ選べ。

- (1) 細胞内液量は、増加する。
- (2) 収縮期血圧は、上昇する。
- (3) 糸球体濾過量は、増加する。
- (4) 肺活量は、増加する。
- (5) 細胞内テロメアは、長くなる。

95 母乳に関する記述である。正しいのはどれか。1つ選べ。

- (1) 吸吮刺激は、オキシトシンの分泌を低下させる。
- (2) 吸吮刺激は、プロラクチンの分泌を低下させる。
- (3) 分泌型 IgA は、成熟乳より初乳に多く含まれる。
- (4) 母乳には、牛乳よりたんぱく質が多く含まれる。
- (5) 母親の摂取したアルコールは、母乳に移行しない。

96 日本人の食事摂取基準(2010年版)において、妊婦の付加量が算定されている栄養素である。誤っているのはどれか。1つ選べ。

- (1) たんぱく質
- (2) 葉酸
- (3) カルシウム
- (4) 鉄
- (5) 亜鉛

97 離乳の進め方に関する記述である。正しいのはどれか。2つ選べ。

- (1) 離乳食は、1日1回から与える。
- (2) 卵は、卵黄(固ゆで)から全卵へ進めていく。
- (3) 歯ぐきでつぶせる固さのものを与えるのは、生後5、6か月頃からである。
- (4) 咀嚼機能は、生後12か月頃までに完成する。
- (5) 哺乳反射の減弱は、離乳完了の目安となる。

98 乳幼児期の生理的特徴に関する記述である。正しいのはどれか。1つ選べ。

- (1) 脈拍数は、年齢とともに増加する。
- (2) 体重当たりの体水分量は、成人に比較して少ない。
- (3) 新生児の生理的黄疸は、生後2、3日頃に出現する。
- (4) 乳歯は、生後2、3か月で生え始める。
- (5) 血清免疫グロブリン(IgG)値は、生後3か月まで上昇する。

99 思春期女子に関する記述である。正しいのはどれか。1つ選べ。

- (1) 思春期前に比べ、皮下脂肪量は減少する。
- (2) 貧血は、巨赤芽球性貧血が多い。
- (3) 年間身長増加量が最大となる時期は、女子が男子より遅い。
- (4) 急激な体重減少は、月経異常の原因となる。
- (5) 神経性食欲不振症では、過食を起こすことはない。

100 閉経前後の生理的特徴に関する記述である。誤っているのはどれか。1つ選べ。

- (1) 体脂肪率は、増加する。
- (2) インスリン抵抗性は、低下する。
- (3) 血清 LDL-コレステロール値は、上昇する。
- (4) エストロゲンの分泌は、低下する。
- (5) 骨密度は、低下する。

101 高齢者の身体機能に関する記述である。正しいのはどれか。1つ選べ。

- (1) 身体機能の個人差は、小さくなる。
- (2) 食物の胃内滞留時間は、短縮する。
- (3) 嚥下反射は、低下する。
- (4) 温冷感は、鋭敏になる。
- (5) 口渇感は、鋭敏になる。

102 習慣的な運動の身体への影響に関する記述である。正しいのはどれか。1つ選べ。

- (1) 1回心拍出量は、減少する。
- (2) 骨密度は、低下する。
- (3) 筋肉のグルコースの取り込みは、増加する。
- (4) 血清トリグリセリド値は、上昇する。
- (5) 血清HDL-コレステロール値は、低下する。

103 スポーツ選手の栄養に関する記述である。正しいのはどれか。2つ選べ。

- (1) 熱中症予防には、少量ずつこまめに飲水する。
- (2) 栄養補助食品によるミネラルの補給時には、耐容上限量(UL)以上の摂取を目指す。
- (3) 減量時には、除脂肪体重の減少を目指す。
- (4) スポーツ性貧血の管理には、たんぱく質摂取が重要である。
- (5) 筋グリコーゲンの再補充には、脂質摂取が重要である。

104 ストレス応答の抵抗期に関する記述である。正しいのはどれか。1つ選べ。

- (1) 副腎皮質刺激ホルモン(ACTH)の分泌は、低下する。
- (2) 交感神経の活動は、減弱する。
- (3) エネルギー代謝は、抑制される。
- (4) 遊離脂肪酸の生成は、増加する。
- (5) 尿中窒素排泄量は、減少する。

105 無重力環境(宇宙空間)における身体変化に関する記述である。正しいのはどれか。1つ選べ。

- (1) 食欲は、増加する。
- (2) 尿中カルシウム排泄量は、増加する。
- (3) 筋肉量は、増加する。
- (4) 循環血液量は、増加する。
- (5) 血液の分布は、下肢方向にシフトする。

29

午後の部

試験問題

106～200

試験時間

13時55分～16時20分

● 指示があるまで開かないこと。

＜注意事項＞

1. 問題の数

試験問題は106～200まで95問である。

2. 受験地、受験番号、氏名の記入方法

注意事項を読み終わったら、まず受験地、受験番号、氏名を文字と数字で記入する。次に答案用紙右側の受験地、受験番号の該当する○をマークする(塗りつぶす)。なお、記入にあたっては次の例を参考のこと。

(例) 受験地・東京都、受験番号・00027、氏名・栄養花子の場合

午後

受験地	東京都	受験番号	00027
氏名	栄養花子		

受験地	北海道	宮城県	東京都	愛知県	大阪府	岡山県	福岡県	沖縄県	
	○	○	●	○	○	○	○	○	
受験番号	万	● ① ② ③ ④ ⑤ ⑥ ⑦ ⑧ ⑨							
	千	● ① ② ③ ④ ⑤ ⑥ ⑦ ⑧ ⑨							
	百	● ① ② ③ ④ ⑤ ⑥ ⑦ ⑧ ⑨							
	拾	⑩ ① ● ③ ④ ⑤ ⑥ ⑦ ⑧ ⑨							
壹	⑩ ① ② ③ ④ ⑤ ⑥ ● ⑧ ⑨								

3. 解答方法

解答方法は次のとおりである。

- (1) (例1)の問題では(1)から(5)までの5つの選択肢があるので、そのうち質問に対する答えを1つ選び答案用紙に記入すること。なお、(例1)の質問には2つ以上マークした場合は誤りとする。

(例1)

201 管理栄養士の名称を用いて業務を開始できると定められている日である。正しいのはどれか。1つ選べ。

- (1) 合格発表日
- (2) 合格証書受領日
- (3) 管理栄養士免許申請日
- (4) 管理栄養士名簿登録日
- (5) 免許証受領日

正しい答えは、「(4) 管理栄養士名簿登録日」であるから答案用紙の問題番号 201 の④をマークすればよい。

201	①	②	③	④	⑤
			↓		
201	①	②	③	●	⑤

- (2) (例2)の問題では(1)から(5)までの5つの選択肢があるので、そのうち質問に対する答えを2つ選び答案用紙に記入すること。なお、(例2)の質問には1つ又は3つ以上マークした場合は誤りとする。

(例2)

202 管理栄養士名簿の登録事項に変更が生じた場合、訂正が必要なものである。

正しいのはどれか。2つ選べ。

- (1) 氏名
- (2) 住所地
- (3) 本籍地都道府県名(日本の国籍を有しない者については、その国籍)
- (4) 勤務地
- (5) 出身校の所在地

正しい答えは、「(1) 氏名」「(3) 本籍地都道府県名」であるから答案用紙の問題番号 202 の①、③をマークすればよい。

202	①	②	③	④	⑤
			↓		
202	●	②	●	④	⑤

4. その他の注意事項

- (1) 答案の作成にはHBの鉛筆を使用し濃くマークすること、○の外にはみ出さないように注意すること。

良い解答の例…… ● (濃くマークすること。)

悪い解答の例…… 

(解答にならない。)

- (2) 答えを修正した場合は必ず「消しゴム」であとが残らないように完全に消すこと。鉛筆の色が残ったり  のような消し方などをした場合は、修正したことにはならないので注意すること。

- (3) 答案用紙は折り曲げたりメモ等で汚したりしないよう特に注意すること。

106 生活習慣を視野に入れた、高齢者への栄養教育に関する記述である。正しいのはどれか。1つ選べ。

- (1) 身体活動では、1日60分以上の強い運動を勧める。
- (2) 喫煙では、サプリメントを摂取すれば、吸っても良いと伝える。
- (3) 休養では、能動的休養として社会活動への参加を勧める。
- (4) 睡眠では、入眠前のアルコール摂取を勧める。
- (5) 食事では、若い頃よりも味覚が鋭敏になっていることに気づかせる。

107 刺激－反応理論に関する記述である。勤労者の食行動におけるオペラント条件づけとして、正しいのはどれか。1つ選べ。

- (1) 職場の自動販売機を見て、つい缶コーヒーを買った。
- (2) 同僚のおかわりにつられて、ご飯のおかわりをした。
- (3) 仕事のストレスがたまり、食べ過ぎた。
- (4) 上司のダイエットがきっかけになり、ダイエットを始めた。
- (5) なかなか体重が減らないので、ダイエットをやめた。

108 ヘルスビリーフモデル(健康信念モデル)に関する記述である。成人男性の「疾病に対する脅威」が高いと判断される発言として、正しいのはどれか。1つ選べ。

- (1) 毎年インフルエンザに罹るが、いつも1日で回復し寝込むことはない。
- (2) がんによる死亡率は高いが、近親者でがんになった者はいない。
- (3) 糖尿病の合併症の深刻さはわかるが、自分の血糖値は気にならない。
- (4) これまで貧血に罹ったこともないし、貧血で死ぬことはない。
- (5) 両親とも高血圧が原因で脳卒中になったので、自分の血圧が心配である。

109 トランスセオレティカルモデル(行動変容段階モデル)に関する記述である。誤っているのはどれか。1つ選べ。

- (1) 最初は、肥満改善指導のために開発された。
- (2) 行動変容段階(ステージ)と行動変容過程(プロセス)が含まれる。
- (3) 行動変容段階は、行動変容の準備性によって分けられている。
- (4) 行動変容段階が進むと、自己効力感(セルフ・エフィカシー)も高まる。
- (5) 維持期の対象者でも、関心期(熟考期)に戻ることがある。

110 ソーシャルサポートには、情動的サポート、評価的サポート、道具的サポート、情動的サポートの4つがある。大学食堂における学生の食生活支援の評価的サポートとして、正しいのはどれか。1つ選べ。

- (1) 早朝から、朝食のサービスを提供する。
- (2) 学生が選んだメニューについて、改善点を指摘する。
- (3) 食育フェアを開催し、簡単に調理できるレシピを提供する。
- (4) 食堂の全メニューに、わかりやすい栄養表示を行う。
- (5) 食堂のテーブルに、食生活に関する卓上メモを置く。

111 行動変容技法における意思決定バランスを把握するための質問である。正しいのはどれか。1つ選べ。

- (1) 食事と運動では、どちらを先に改善できそうですか。
- (2) 減量するのは自分のためですか、それとも家族のためですか。
- (3) 1か月の減量目標は1kgにしますか、それとも2kgにしますか。
- (4) 減量はすぐに始めますか、それとも来月からにしますか。
- (5) 減量のメリットとデメリットは、どちらを強く感じますか。

112 食事療法中の人のストレスマネジメントと行動変容技法の組合せである。正しいのはどれか。1つ選べ。

- (1) 空腹でイライラしても3分間がまんする ———— セルフモニタリング
- (2) 食べたくてがまんできなくなったら運動をする ———— 認知再構成
- (3) 特別な食事ではなく健康な食事であるとする ———— 行動置換
- (4) 食事療法を妨害する人から遠ざかる ———— 刺激統制
- (5) 落ち込んだら家族に愚痴を聞いてもらう ———— 行動契約

113 地域住民の食塩摂取の低減を目的にした食環境づくりに関する記述である。食物へのアクセスと情報へのアクセスを統合した食環境整備として、正しいのはどれか。1つ選べ。

- (1) 食塩を減らす実践に結びつきやすい講演会を開催する。
- (2) 減塩のポイントをまとめたリーフレットを健康フェアで配布する。
- (3) 自治体のホームページでおいしい減塩料理を紹介する。
- (4) スーパーマーケットで食塩相当量を表示した減塩弁当を販売する。
- (5) 減塩の調味料を使用する飲食店を増やす。

114 食環境整備において、加工食品表示について栄養教育を実施する際の説明である。正しいのはどれか。1つ選べ。

- (1) 消費期限は、品質保持が期待できる期限を示した表示です。
- (2) 賞味期限は、その期限内に食べることを定めた表示です。
- (3) ナトリウム 1,000 mg の食塩相当量は、1 g になります。
- (4) アレルギー表示の特定原材料として、5 品目が定められています。
- (5) 「熱量ゼロ」と表示されていても、0 kcal とは限りません。

115 企業における栄養教育プログラムにおいて、学習目標が設定できる調査である。正しいのはどれか。1つ選べ。

- (1) 社員全員の身長、体重、腹囲を計測する。
- (2) 生活習慣改善に対する考え方を個別面談で調べる。
- (3) 社員食堂の献立別の売り上げを調べる。
- (4) 職場周辺にある飲食店のメニューを調べる。
- (5) 社員全員の栄養摂取状況を調べる。

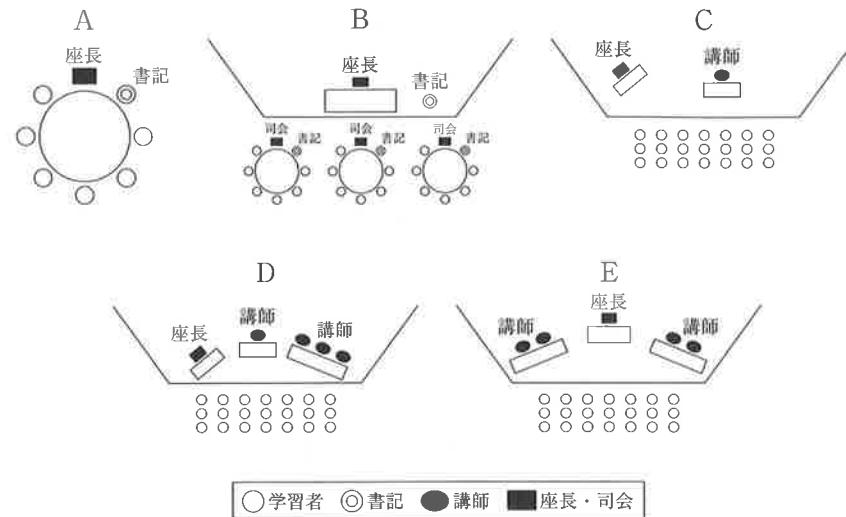
116 ライフステージ別栄養教育の学習形態に関する記述である。ワークショップとして正しいのはどれか。1つ選べ。

- (1) 幼稚園児が、正しい箸の持ち方の紙芝居を観る。
- (2) 小学生が、苦手な食べ物を克服するための寸劇をする。
- (3) 中学生が、栄養素の種類と働きについて講義を受ける。
- (4) 高校生が、朝食欠食の問題点と改善策について話し合う。
- (5) 勤労者が、生活習慣病予防対策のビデオを観る。

117 食事バランスガイドの料理区分とサービング(1SV)基準の組合せである。正しいのはどれか。1つ選べ。

- (1) 主食 ———— 炭水化物 100 g
- (2) 副菜 ———— 食物繊維 7 g
- (3) 主菜 ———— たんぱく質 6 g
- (4) 牛乳・乳製品 ———— カルシウム 200 mg
- (5) 果物 ———— ビタミン C 100 mg

118 栄養教育を目的にした集団討議法と、人の位置関係を示した図の組合せである。
正しいのはどれか。1つ選べ。



- (1) フォーラム ————— A
 (2) シンポジウム ————— B
 (3) バズセッション ————— C
 (4) ラウンドテーブルディスカッション — D
 (5) パネルディスカッション ————— E

119 高校女子陸上選手の骨密度増加を目的として栄養教育を実施した。評価項目と評価の種類組合せである。正しいのはどれか。1つ選べ。

- (1) プログラムに競技指導者との連携が含まれていたか ——— 企画評価
 (2) 選手の乳製品の摂取量が増加したか ——— 経過(過程)評価
 (3) 選手の1年後の骨密度が増加したか ——— 影響評価
 (4) 選手の食事と競技パフォーマンスに関する知識が増えたか ——— 結果評価
 (5) 弁当を手作りすることで、選手の食費が節約できたか ——— 経済評価

120 大学新入生を対象とした飲酒に関する教育の学習形態である。ピア・エデュケーションとして正しいのはどれか。1つ選べ。

- (1) 学校医から未成年者の飲酒の害を聞く。
 (2) 酒造メーカーの人と教授との対談を聞く。
 (3) 断酒会の人たちから断酒の苦勞を聞く。
 (4) 急性アルコール中毒になった先輩と話をする。
 (5) アルコール依存症の人のビデオを観る。

121 臨床栄養の用語とその説明の組合せである。正しいのはどれか。1つ選べ。

- (1) コンプライアンス ——— 痛みを抑える治療
 (2) アドヒアランス ——— 患者側の治療への積極的な参加
 (3) ノーマリゼーション ——— 患者の重症度の判別
 (4) セカンドオピニオン ——— 患者の意思の確認
 (5) トリアージ ——— 別の専門職の意見を求めること

122 クリニカルパスに関する記述である。正しいのはどれか。2つ選べ。

- (1) アウトカムは、開始後に設定する。
 (2) 目的に、治療の標準化がある。
 (3) バリエーションは、パス終了後に対応する。
 (4) 活用により、チーム医療が不要となる。
 (5) インフォームドコンセントが必要である。

123 身体計測値とそれにより推定される指標の組合せである。正しいのはどれか。1つ選べ。

- (1) 下腿周囲長 ——— 身長
 (2) 肩甲骨下部皮下脂肪厚 ——— 上腕筋囲
 (3) 膝下高 ——— 上腕筋面積
 (4) ウエスト周囲長 ——— 内臓脂肪面積
 (5) 上腕周囲長 ——— 体脂肪率

124 栄養状態の指標と評価項目の組合せである。正しいのはどれか。1つ選べ。

- (1) 末梢血リンパ球数 ————— 骨格筋量
- (2) 血清トランスサイレチン値 ————— 体脂肪量
- (3) 血清トランスフェリン値 ————— 骨量
- (4) 血清レチノール結合たんぱく質値 ——— 筋たんぱく質量
- (5) 尿中3-メチルヒスチジン量 ————— 筋たんぱく質異化量

125 60歳、男性。正常時体温36.0℃、入院時体温38.0℃。ベッド上安静となった。
エネルギー必要量を推定する場合の活動係数とストレス係数の組合せである。正しいのはどれか。1つ選べ。

- | | 活動係数 | | ストレス係数 |
|-----|------|-------|--------|
| (1) | 1.2 | ————— | 1.0 |
| (2) | 1.2 | ————— | 1.3 |
| (3) | 1.5 | ————— | 1.0 |
| (4) | 1.5 | ————— | 1.3 |
| (5) | 1.5 | ————— | 1.5 |

126 栄養食事指導料の算定に関する記述である。正しいのはどれか。1つ選べ。

- (1) 入院患者は、1週間に2回算定できる。
- (2) 外来患者は、初回月に3回算定できる。
- (3) 集団栄養食事指導料は、1回の指導時間30分で算定できる。
- (4) 集団栄養食事指導料は、入院患者と外来患者を同時に指導しても算定できる。
- (5) 成人の食物アレルギー食は、算定対象である。

127 経腸栄養法に関する記述である。正しいのはどれか。1つ選べ。

- (1) 人工濃厚流動食には、ミキサー食が含まれる。
- (2) 小腸切除例の適応判断基準に、残存腸管の長さは含まれない。
- (3) 開始時の投与速度は、50 mL/時以下とする。
- (4) 下痢が生じた場合は、投与速度を速める。
- (5) 脱水が生じた場合、血清尿素窒素^{BUN}値が低下する。

128 静脈栄養法に関する記述である。正しいのはどれか。1つ選べ。

- (1) 生理食塩液のナトリウム濃度は、154 mEq/Lである。
- (2) 高カロリー輸液製剤には、クロムが含まれる。
- (3) 中心静脈栄養法と経腸栄養法は併用できない。
- (4) 脂肪乳剤は、末梢静脈から投与できない。
- (5) ビタミンB₁欠乏では、代謝性アルカローシスを発症する。

129 55歳、男性。身長170 cm、体重50 kg。入院前1か月で10%の体重減少がみられ、最近1週間経口摂取不能であった。エネルギー2,000 kcal、アミノ酸60 g、脂肪20 gの静脈栄養を開始した場合の投与2日目のモニタリング結果である。正しいのはどれか。1つ選べ。

- (1) 血清トリグリセリド値の低下がみられる。
- (2) 血清リン値の上昇がみられる。
- (3) 血清カリウム値の上昇がみられる。
- (4) 血清マグネシウム値の低下がみられる。
- (5) 血清インスリン値の低下がみられる。

130 食品が医薬品の薬理効果に及ぼす影響に関する記述である。□に入る正しいものの組合せはどれか。1つ選べ。

グレープフルーツの摂取により、薬物代謝酵素の活性が□aされ、カルシウム拮抗薬の血中濃度は□bし、薬理効果は□cする。

- | | a | b | c | |
|--------|----|----|----|----|
| (1) 増強 | —— | 上昇 | —— | 増強 |
| (2) 増強 | —— | 低下 | —— | 減弱 |
| (3) 阻害 | —— | 上昇 | —— | 増強 |
| (4) 阻害 | —— | 低下 | —— | 減弱 |
| (5) 阻害 | —— | 上昇 | —— | 減弱 |

131 肥満に関する記述である。正しいのはどれか。2つ選べ。

- (1) 内臓脂肪型肥満は、内臓脂肪面積 120 cm² 以上をいう。
- (2) 高度肥満は、BMI 30 kg/m² 以上をいう。
- (3) 睡眠時無呼吸症候群は、肥満合併症である。
- (4) 変形性関節症には、脂肪細胞の量的異常が関与する。
- (5) 超低エネルギー食(VLCD)は、1,000 kcal/日とする。

132 糖尿病合併症予防のための栄養管理である。正しいのはどれか。1つ選べ。

- (1) 炭水化物の摂取エネルギー比率は、70% とする。
- (2) たんぱく質の摂取エネルギー比率は、7% とする。
- (3) コレステロールの摂取量は、400 mg/日とする。
- (4) 食塩の摂取量は、10 g/日とする。
- (5) 食物繊維の摂取量は、25 g/日とする。

133 47 歳、男性。事務職。身長 165 cm、体重 62 kg(標準体重 60 kg)。血圧 142/90 mmHg。空腹時の血液検査値は、LDL-コレステロール 152 mg/dL、トリグリセリド 148 mg/dL、HDL-コレステロール 40 mg/dL であった。1日にエネルギー 1,800 kcal、食塩 10 g、ビール 350 mL を摂取している。この患者の栄養管理に関する記述である。正しいのはどれか。1つ選べ。

- (1) エネルギーの摂取量は、1,200 kcal/日とする。
- (2) 飽和脂肪酸の摂取量は、13 g/日とする。
- (3) コレステロールの摂取量は、400 mg/日とする。
- (4) 食塩の摂取量は、8 g/日とする。
- (5) アルコールの摂取量は、エタノール換算で 40 g/日とする。

134 胃食道逆流症に関する記述である。誤っているのはどれか。1つ選べ。

- (1) 原因には、腹圧の上昇がある。
- (2) アルコール摂取により、下部食道括約筋圧が低下する。
- (3) 高脂肪食は、胃排泄速度を遅延させる。
- (4) 1回の食事量を少なくする。
- (5) 食後は、仰臥位安静とする。

135 腸疾患の栄養管理に関する記述である。正しいのはどれか。1つ選べ。

- (1) 潰瘍性大腸炎では、水溶性食物繊維を制限する。
- (2) クローン病では、アミノ酸を制限する。
- (3) 短腸症候群では、糖質を制限する。
- (4) イレウスでは、輸液量を制限する。
- (5) たんぱく質漏出性胃腸症では、脂質を制限する。

136 肝硬変の栄養管理に関する記述である。正しいのはどれか。1つ選べ。

- (1) 呼吸商(RQ)低下時は、糖質を制限する。
- (2) フィッシャー比低下時は、芳香族アミノ酸を投与する。
- (3) 高アンモニア血症では、糖質を制限する。
- (4) 腹水時には、脂質を制限する。
- (5) 便秘予防には、ラクツロースを投与する。

137 ナトリウム制限による血圧降下の機序に関する記述である。正しいのはどれか。

1つ選べ。

- (1) 循環血液量が減少する。
- (2) 心拍出量が増加する。
- (3) 末梢血管抵抗が増加する。
- (4) 交感神経が活性化する。
- (5) 血液浸透圧が高まる。

138 70歳、男性。肺うっ血を認め、利尿薬が投与されている慢性心不全患者である。身長170cm、体重80kg、血清ナトリウム値144mEq/L、血清カリウム値4.2mEq/L、血清尿素窒素値25mg/dL、血清クレアチニン値1.0mg/dL、血清アルブミン値3.8g/dL。この患者の栄養管理に関する記述である。正しいのはどれか。1つ選べ。

- (1) エネルギー摂取を増加させる。
- (2) たんぱく質を制限する。
- (3) ビタミンB₁を制限する。
- (4) ナトリウムを制限する。
- (5) カリウムを制限する。

139 糖尿病腎症患者の栄養指示量に関する記述である。正しいのはどれか。1つ選べ。

- (1) 病期第1期では、リンの摂取量を500mg/日とする。
- (2) 病期第2期では、エネルギーの摂取量を35kcal/kg標準体重/日とする。
- (3) 病期第3期で高カリウム血症があれば、カリウムの摂取量を4.0g/日とする。
- (4) 病期第4期では、たんぱく質の摂取量を0.7g/kg標準体重/日とする。
- (5) 病期第5期(血液透析)では、水分の摂取量を35mL/kgドライウェイト/日とする。

140 CKD(慢性腎臓病)の栄養アセスメントに関する記述である。正しいのはどれか。1つ選べ。

- (1) 重症度の分類に、尿中尿素窒素値を用いる。
- (2) たんぱく質摂取量の推定式には、血清尿素窒素値を用いる。
- (3) 食塩摂取量の推定には、血清ナトリウム値を用いる。
- (4) 補正カルシウム濃度は、血清アルブミン値4.0g/dL未満で用いる。
- (5) 代謝性アシドーシスの評価には、尿中たんぱく質排泄量を用いる。

141 脳梗塞回復期の栄養管理に関する記述である。正しいのはどれか。1つ選べ。

- (1) たんぱく質を制限する。
- (2) 水分を制限する。
- (3) 食物繊維を制限する。
- (4) 嚥下能力を確認する。
- (5) ワルファリン使用時は、ビタミンEを制限する。

142 75 歳、男性。身長 165 cm、体重 45 kg(標準体重 60 kg)の COPD(慢性閉塞性肺疾患)患者の栄養管理に関する記述である。正しいのはどれか。1 つ選べ。

- (1) エネルギーの摂取量は、2,400 kcal とする。
- (2) たんぱく質の摂取量は、40 g とする。
- (3) 経腸栄養剤は、分枝アミノ酸含量が多いものを選択する。
- (4) 炭水化物の摂取エネルギー比率は、70% とする。
- (5) 脂肪の摂取エネルギー比率は、15% とする。

143 53 歳、男性。胃全摘術を 7 年前に受けている。4 週間前から、動悸、息切れ、舌の痛みを感じ、また、1 週間前からは、四肢のしびれ、歩行障害が出現した。眼瞼結膜蒼白の所見あり。血清鉄値、フェリチン値は正常であった。この患者の臨床検査に関する記述である。誤っているのはどれか。1 つ選べ。

- (1) 血清ビタミン B₁₂ 値の低下
- (2) 平均赤血球容積(MCV)値の上昇
- (3) 白血球数の上昇
- (4) 血小板数の低下
- (5) 血清間接ビリルビン値の上昇

144 サルコペニアに関する記述である。誤っているのはどれか。1 つ選べ。

- (1) 歩行速度の測定は、スクリーニングに用いられる。
- (2) 加齢は、要因となる。
- (3) たんぱく質摂取不足は、要因となる。
- (4) 筋力低下は、認めない。
- (5) ADL(日常生活動作)は、低下する。

145 がん患者に関する記述である。誤っているのはどれか。1 つ選べ。

- (1) 緩和ケアは、がん診断初期から始まる。
- (2) 食道癌根治術後患者では、誤嚥の危険性が高まる。
- (3) 大腸癌術後のストマ(人工肛門)は、空腸に造設する。
- (4) 血清 α -フェトプロテイン(AFP)は、肝細胞癌の腫瘍マーカーとなる。
- (5) がん悪液質では、除脂肪量が減少する。

146 消化器疾患の術後の栄養管理に関する記述である。正しいのはどれか。1 つ選べ。

- (1) 食道癌術後は、少量頻回食を適用しない。
- (2) 胃切除後は、鉄の吸収障害を起こす。
- (3) 胆のう摘出後は、胆汁の濃縮機能が亢進する。
- (4) 肝臓切除後は、分枝アミノ酸を制限する。
- (5) 結腸切除後は、水分を制限する。

147 ホモシスチン尿症の治療に用いられるビタミンである。正しいのはどれか。1 つ選べ。

- (1) チアミン
- (2) リボフラビン
- (3) ナイアシン
- (4) ピリドキシン
- (5) アスコルビン酸

148 妊娠前および妊娠中の管理に関する記述である。正しいのはどれか。1つ選べ。

- (1) 妊娠の可能性のある時期では、葉酸のサプリメントは使用しない。
- (2) 妊娠糖尿病の発症率は、肥満者では低くなる。
- (3) 糖尿病合併妊娠例の治療には、インスリン療法は禁忌である。
- (4) 1日尿量 500 mL の妊娠高血圧症候群患者の水分摂取は、前日尿量を考慮する。
- (5) 妊娠性貧血では、ビタミン A を補給する。

149 褥瘡の栄養管理に関する記述である。正しいのはどれか。1つ選べ。

- (1) たんぱく質の摂取量は、推定平均必要量とする。
- (2) BMI は、25 kg/m² 以上を目標とする。
- (3) 水分を制限する。
- (4) 血清アルブミン値をモニタリングする。
- (5) ウエスト周囲長をモニタリングする。

150 誤嚥に関する記述である。正しいのはどれか。1つ選べ。

- (1) 健常者では、起こらない。
- (2) 睡眠中では、起こらない。
- (3) 不顕性誤嚥では、むせはみられない。
- (4) 経鼻胃管留置では、起こらない。
- (5) 咽頭残留食物の食道への移行は、飲水により行う。

151 地域における公衆栄養活動に関する記述である。誤っているのはどれか。1つ選べ。

- (1) 科学的根拠に基づいた地域保健活動を推進する。
- (2) 疾病の重症化予防の推進を含む。
- (3) ソーシャルキャピタルを活用する。
- (4) 健康危機管理体制を構築する。
- (5) ポピュレーションアプローチは、高いリスクをもつ個人を対象にする。

152 最近の国民健康・栄養調査結果からみた成人の栄養素等及び食品群別の摂取状況に関する記述である。正しいのはどれか。1つ選べ。

- (1) 食物繊維の摂取量は、50 歳以上より 49 歳以下で多い。
- (2) 鉄の摂取量は、50 歳以上より 49 歳以下で多い。
- (3) 脂肪エネルギー比率が 30% 以上の者の割合は、男性より女性で高い。
- (4) 果実類の摂取量は、女性より男性で多い。
- (5) 乳類の摂取量は、女性より男性で多い。

153 わが国における食品の生産と流通に関する記述である。正しいのはどれか。1つ選べ。

- (1) FOOD ACTION NIPPON とは、食品の安全性の確保に関する国民運動のことである。
- (2) 食品ロス率とは、食品使用量のうち直接廃棄・過剰除去・食べ残し重量の割合をいう。
- (3) フードバランスシート(食料需給表)とは、国内で生産された食料の輸送状況を示したものである。
- (4) フードデザート(food deserts)とは、食品の生産・加工・流通の過程を追跡するシステムのことをいう。
- (5) フードマイレージとは、食料品の購入時の、自宅から店舗までの距離をいう。

154 わが国の食料自給率に関する記述である。正しいのはどれか。1つ選べ。

- (1) 家計調査によって把握される。
- (2) 国内消費仕向量に対する国内消費量の割合である。
- (3) 品目別食料自給率は、重量ベースで示される。
- (4) 総合食料自給率(供給熱量ベース)は、60% 前後で推移している。
- (5) 総合食料自給率(供給熱量ベース)は、先進国の中で最高水準にある。

155 わが国の管理栄養士・栄養士制度と業務に関する記述である。正しいのはどれか。1つ選べ。

- (1) 養成制度の創設は、栄養士より管理栄養士が先である。
- (2) 栄養士名簿は、厚生労働省に備えられる。
- (3) 栄養士法には、特定給食施設に管理栄養士を置くことが定められている。
- (4) 都道府県知事が任命する栄養指導員は、医師又は管理栄養士の資格を有する。
- (5) 特定保健指導に関する専門的知識及び技術を有する者として、栄養士が定められている。

156 国民健康・栄養調査に関する記述である。誤っているのはどれか。1つ選べ。

- (1) 健康増進法に基づいて実施する。
- (2) 調査地区の抽出には、層化無作為抽出法を用いる。
- (3) 身体状況調査として、血圧を測定する。
- (4) 栄養摂取状況調査は、連続した3日間で実施されている。
- (5) 調査は、毎年同時期に実施されている。

157 食事バランスガイドに関する記述である。正しいのはどれか。1つ選べ。

- (1) 食生活指針(2000年)を受けて策定された。
- (2) 人間と食物と環境の関係を示した。
- (3) 食品の無駄な廃棄を削減するために策定された。
- (4) 生活習慣病予防のために必要な身体活動量を示した。
- (5) 食品についての栄養表示の基準を示した。

158 食育推進基本計画に関する記述である。誤っているのはどれか。1つ選べ。

- (1) 食育基本法に基づいて策定される。
- (2) 食育推進会議において策定される。
- (3) 「食育月間」が定められている。
- (4) 食品の安全性の確保における食育の役割が規定されている。
- (5) 現在の計画の実施期間は、10年間である。

159 健康・栄養政策における国際協力に関する記述である。正しいのはどれか。1つ選べ。

- (1) 政府開発援助(ODA)によって、栄養士業務の国際基準が検討されている。
- (2) 国際協力機構(JICA)は、海外への栄養士派遣プログラムを運営している。
- (3) 国連開発計画(UNDP)は、「食物ベースの食生活指針」を策定した。
- (4) 国連世界食糧計画(WFP)は、食品の健康表示に関する国際的規格の検討を行っている。
- (5) 世界保健機関(WHO)は、フードバランスシート(食料需給表)の作成方法の基準を定めている。

160 栄養素等摂取量の把握方法に関する記述である。正しいのはどれか。1つ選べ。

- (1) 24時間食事思い出し法は、調査者の技術の影響を受けにくい。
- (2) 秤量による食事記録法は、対象者の負担が少ない。
- (3) 目安量による食事記録法は、食品成分表に記載されていない栄養素の摂取量が把握できる。
- (4) 体重の変化量は、エネルギー収支バランスの指標となる。
- (5) 早朝尿のナトリウム量は、過去数か月間の平均食塩摂取量の指標となる。

161 地域において1,000人の成人女性を対象に、食事と乳がんとの関係を明らかにするための栄養疫学研究を計画したい。1回の食事調査結果から個人の習慣的な食物摂取状況を把握する方法である。正しいのはどれか。1つ選べ。

- (1) 食事記録法(秤量法)
- (2) 食事記録法(目安量法)
- (3) 24時間食事思い出し法
- (4) 食物摂取頻度調査法
- (5) 陰膳法

162 公衆栄養マネジメントに関する記述である。□に入る正しいものの組合せはどれか。1つ選べ。

公衆栄養活動は、計画の策定、実施、評価、改善という過程を踏んで実施する。これを□aと呼ぶ。活動には住民参加が大切であり、専門家が現状分析を行い、課題を明確化した後に住民参加を求める手法を□bという。また、活動実施中も常に評価し、活動に反映させることを□cという。

- | a | b | c |
|----------------|------------|---------|
| (1) PDCA サイクル | 課題解決型アプローチ | 介入調整 |
| (2) PDCA サイクル | 目的設定型アプローチ | フィードバック |
| (3) PDCA サイクル | 課題解決型アプローチ | フィードバック |
| (4) モニタリングシステム | 目的設定型アプローチ | フィードバック |
| (5) モニタリングシステム | 課題解決型アプローチ | 介入調整 |

163 日本人の食事摂取基準(2010年版)における集団の食事改善計画の基本的な考え方である。正しいのはどれか。1つ選べ。

- (1) エネルギーの過剰摂取を防ぐために、エネルギー摂取量の平均値を推定エネルギー必要量(EER)未満にする。
- (2) エネルギー摂取の過不足を防ぐために、BMIの平均値を正常範囲内にとどめる。
- (3) 栄養素の摂取不足を防ぐために、集団の平均摂取量を推定平均必要量(EAR)付近まで改善させる。
- (4) 栄養素の過剰摂取を防ぐために、集団全員の摂取量を耐容上限量(UL)未満にする。
- (5) 生活習慣病の一次予防のために、集団の平均摂取量を目標量(DG)の範囲内にする。

164 地域集団を対象とした調査法に関する記述である。正しいのはどれか。1つ選べ。

- (1) 選択バイアスを小さくするために、調査対象者は無作為に抽出する。
- (2) 標本調査は、母集団に属する全員を対象者として実施する。
- (3) 文献調査は、調査票によって回答を得る方法である。
- (4) 電話調査法では、自記式質問紙法よりも調査者による情報バイアスがかかりにくい。
- (5) 面接法では、自記式質問紙法よりも対象者に質問の意味が誤解されやすい。

165 A 県では、健康増進計画の中間評価を行うため、住民の意見を収集することにした。調査実施の留意点に関する記述である。誤っているのはどれか。1つ選べ。

- (1) 限られた予算で全体の傾向を調べるため、無作為抽出調査を行う。
- (2) 同じ時期に多くの対象者を調査するため、郵送法によって行う。
- (3) 自記式質問紙による調査の回収率を上げるため、無記名で実施する。
- (4) 住民の自由な発想に基づく意見を聞くため、グループインタビュー法を用いる。
- (5) 面接法調査における対象者のプライバシー保護のため、調査員の選出を地元の町内会に依頼する。

166 B 市が生活習慣病対策の公衆栄養プログラムを実施する際の短期目標である。正しいのはどれか。1つ選べ。

- (1) 市民の主観的健康度の向上
- (2) 糖尿病有病率の低下
- (3) メタボリックシンドローム該当者数の減少
- (4) 生活習慣病に関連する医療費の減少
- (5) 自身の適正体重を認識する者の割合の増加

167 公衆栄養活動の評価に関する記述である。正しいのはどれか。1つ選べ。

- (1) アセスメント実施過程に対する評価が含まれる。
- (2) 経過(過程)評価は、最終目標を評価する。
- (3) 影響評価は、プログラムの実施状況を評価する。
- (4) 結果評価は、行動に影響を与える要因を評価する。
- (5) 評価結果は、公表しない。

168 C 市で循環器疾患予防 10 か年戦略を策定し、公衆栄養プログラムを実施することになった。行政と住民の関わりに関する記述である。誤っているのはどれか。1つ選べ。

- (1) プログラム推進委員会に住民代表の参加を求める。
- (2) 対象住民への問診は、住民代表が実施する。
- (3) プログラムの優先順位決定には、住民の意見を取り入れる。
- (4) 食生活改善推進員によるボランティア活動と連携する。
- (5) プログラムの効果判定時に住民が意見を述べる。

169 行政栄養士が行う災害発生に備えた準備に関する記述である。誤っているのはどれか。1つ選べ。

- (1) 地域防災計画へ栄養・食生活支援の具体的内容を位置づける。
- (2) 災害時の栄養・食生活支援マニュアルを作成する。
- (3) 被災地への管理栄養士派遣の仕組みを整備する。
- (4) 家庭における食料備蓄推進の普及啓発活動を行う。
- (5) 管内の給食施設に対し、食料の備蓄は1日分を推奨する。

170 都道府県が設置する保健所の公衆栄養業務である。正しいのはどれか。1つ選べ。

- (1) 妊産婦に対する栄養の摂取に関する援助
- (2) 難病患者の食事支援ネットワークの構築
- (3) 特定保健指導
- (4) 独居高齢者に対する配食
- (5) 特定保健用食品の許可

171 健康増進法に基づいた特定給食施設への行政指導に関する記述である。正しいのはどれか。1つ選べ。

- (1) 栄養士を置かない施設は、行政指導の対象から除外する。
- (2) 栄養管理に必要な指導は、食品衛生監視員が行う。
- (3) 栄養管理上の課題が見られる施設に対して、効果的な指導計画を作成する。
- (4) 指導後には、栄養管理に関する報告書を施設に発行する。
- (5) 栄養管理の基準に違反した場合には、厚生労働大臣が勧告を行う。

172 給食施設の種類と運営の根拠とする法規の組合せである。誤っているのはどれか。1つ選べ。

- (1) 事業所 ————— 労働安全衛生法
- (2) 小学校 ————— 学校給食法
- (3) 児童養護施設 ————— 児童福祉法
- (4) 養護老人ホーム ————— 介護保険法
- (5) 介護老人保健施設 ————— 医療法

173 病院の栄養管理に関わる診療報酬に関する記述である。正しいのはどれか。2つ選べ。

- (1) 入院基本料は、栄養士の配置が要件である。
- (2) 入院診療計画書には、特別な栄養管理の必要性の有無を記載する。
- (3) 入院時食事療養(I)では、「食事は医療の一環として提供されるべきものである」とされている。
- (4) 入院時食事療養(I)の特別食加算は、患者の自己負担による。
- (5) 栄養サポートチーム加算は、月1回の回診が要件である。

174 労働安全衛生法において、事業者が労働者に対して講ずるべき措置に関する事項である。正しいのはどれか。1つ選べ。

- (1) 健康診断の回数は、2年に1回とする。
- (2) 炊事従事者の休憩室は、警備員のものと兼ねる。
- (3) 食堂の床面積は、食事の際の1人について、0.5 m²以上とする。
- (4) 食堂と炊事場は、作業場内に設置する。
- (5) 1回100食以上の給食を行う時は、栄養士を置くように努める。

175 給食のサブシステムと評価方法の組合せである。正しいのはどれか。1つ選べ。

- (1) 栄養・食事管理 ———— 調理室の温度記録
- (2) 食材管理 ————— 利用者の栄養アセスメント
- (3) 生産管理 ————— 配膳時刻調査
- (4) 衛生管理 ————— 食材日計表
- (5) 会計管理 ————— 利用者の嗜好調査

176 給食施設における管理栄養士業務と、その業務に関して連携する他職種の組合せである。誤っているのはどれか。1つ選べ。

- (1) 小学校給食の年間献立計画 ————— 教諭
- (2) 介護老人福祉施設の誕生会での食事提供 ————— 看護師
- (3) 入院時食事療養(Ⅰ)届出の病院の検食 ————— 薬剤師
- (4) 通所介護施設の低栄養状態改善のための栄養食事相談 ——— 介護福祉士
- (5) 事業所給食の給与栄養目標量の設定 ————— 産業医

177 特定給食施設における献立作成基準に関する記述である。正しいのはどれか。1つ選べ。

- (1) 事業開始時の届出事項である。
- (2) 保育所では、管理栄養士が作成しなければならない。
- (3) 病院の治療食では、該当しない。
- (4) 病院の一般食では、調理業務の受託会社が作成する。
- (5) 事業所給食の経営合理化に活用できる。

178 学校給食法における「給食を活用した食に関する指導」である。誤っているのはどれか。1つ選べ。

- (1) 摂取する食品と健康の保持増進との関連性
- (2) 自然環境の恵沢に対する理解
- (3) 食にかかわる産業の理解
- (4) 地域産物の給食への活用
- (5) 当該学校の教諭に対する栄養管理

179 給食の品質管理に関する記述である。正しいのはどれか。2つ選べ。

- (1) 品質管理の目的は、献立の標準化である。
- (2) 品質管理の活動は、PDCA サイクルにそって行う。
- (3) 設計品質は、調理機器のレイアウトによって示される。
- (4) 適合(製造)品質は、予定献立の食品重量によって示される。
- (5) 総合品質は、利用者の満足度によって示される。

180 給食における原価に関する記述である。正しいのはどれか。1つ選べ。

- (1) 総原価とは、食事の生産にかかる費用を金額で表したものである。
- (2) 総原価は、経費と利益で構成される。
- (3) 直接製造費は、材料費と労務費で構成される。
- (4) 直接経費には、調理従事者の健康管理費が含まれる。
- (5) 販売価格は、総原価に販売経費を加えた金額である。

181 給食施設における食材とその保管管理の組合せである。正しいのはどれか。1つ選べ。

- (1) 野菜類 ————— 納入業者に下処理室へ搬入させる。
- (2) 果物類 ————— 検収後、納入時の容器で冷蔵する。
- (3) 生鮮魚介類 ——— 納入時の品温が10℃であることを確認する。
- (4) 冷凍食品 ————— 納入時の品温が-10℃であることを確認する。
- (5) 調味料 ————— 適正在庫量の範囲内で納入させる。

182 給食の生産管理における評価項目とその指標の組合せである。正しいのはどれか。1つ選べ。

- (1) 野菜の鮮度 ————— 料理の種類数
- (2) 下処理の作業時間 ——— 食材の廃棄率
- (3) 作業動線 ————— 残食量
- (4) 料理の品質 ————— 苦情件数
- (5) 食器の洗浄状態 ————— 食器洗浄室の温度

183 給食の安全・衛生管理の改善対策である。誤っているのはどれか。1つ選べ。

- (1) 配食作業のマニュアル作成
- (2) 空中落下菌検査の採取場所の見直し
- (3) 異なる作業区域間移動のワゴン利用
- (4) 施設・設備機器の定期点検項目の見直し
- (5) 防火対策チェックリスト項目の確認

184 大量調理施設衛生管理マニュアルに示されている検食の保存に関する記述である。正しいのはどれか。1つ選べ。

- (1) 購入後の食品の泥は、除去する。
- (2) 採取する食品の重量は、5g 前後とする。
- (3) 調理済み食品は、盛り付け前に採取する。
- (4) 保存温度は、－18℃ に設定する。
- (5) 保存期間は、2 週間以上とする。

185 大量調理施設衛生管理マニュアル(平成 25 年 10 月改正)に基づいた加熱調理食品の衛生管理である。□に入る正しい数字の組合せはどれか。1つ選べ。

かきフライの揚げ調理について、かきの中心部が □ a □ ℃ で、 □ b □ 秒間以上加熱されていることを確認する。

- | | a | b |
|-----|----|----|
| (1) | 95 | 60 |
| (2) | 90 | 90 |
| (3) | 85 | 60 |
| (4) | 80 | 60 |
| (5) | 75 | 90 |

186 給食施設における危機管理対策である。正しいのはどれか。1つ選べ。

- (1) 災害発生時の人員配置のために、アクシデントレポートを分析する。
- (2) 調理従事者の意識向上のために、インシデントレポートを実施する。
- (3) 異物混入事故を防止するために、検便検査を実施する。
- (4) 調理従事者の転倒防止のために、グリストラップを清掃する。
- (5) 災害時の備蓄食品は、平常時の在庫上限量を維持する。

187 大量調理施設衛生管理マニュアルにおける、生産施設と作業区域の組合せである。正しいのはどれか。1つ選べ。

- (1) 原材料の保管場 ————— 清潔作業区域
- (2) 調理済み食品の保管場 ——— 汚染作業区域
- (3) 検収場 ————— 汚染作業区域
- (4) 調理場 ————— 清潔作業区域
- (5) 放冷・調製場 ————— 準清潔作業区域

188 給食施設における作業動線の計画に関する記述である。誤っているのはどれか。1つ選べ。

- (1) 作業工程を配慮して、機器・設備を配置する。
- (2) 作業スペースと通路を確保する。
- (3) 作業動線は、双方向・反復を基本とする。
- (4) 食器の動線は、短くする。
- (5) 可動設備を有効利用する。

189 給食業務従事者に対する OJT(on the job training)に関する記述である。正しいのはどれか。1つ選べ。

- (1) 成果は指導者の能力に影響されない。
- (2) 継続的な教育が可能である。
- (3) 個人に対応した目標は設定できない。
- (4) 日常の業務を休まなければならない。
- (5) 内容が日常業務に結びつかない。

190 給食業務従事者に対する人事考課には、業績考課・情意考課・能力考課がある。業績考課の要素として、正しいのはどれか。1つ選べ。

- (1) 仕事に対する勤勉性
- (2) 仕事に対する責任感
- (3) 仕事の質と量
- (4) 基礎的な知識
- (5) 理解力と判断力

次の文を読み「191」、「192」に答えよ。

A 県 Y 町では、肝疾患による標準化死亡比が A 県の中で最も高く、しかもここ数年間で増加していることが分かった。そこで、その背景要因を明らかにした上で、Y 町の住民全体への予防対策を立てることとした。

191 Y 町の住民の生活習慣を横断調査により把握・分析する際に、以下の集団を標本調査の母集団とした。正しいのはどれか。1つ選べ。

- (1) 特定健康診査受診者
- (2) 特定保健指導の積極的支援対象者
- (3) 健康教室参加者
- (4) 肝疾患で通院中の住民
- (5) 住民登録している成人

192 上記の調査結果を、全国や A 県の調査結果と比較したところ、「生活習慣病のリスクを高める飲酒量」を超える者の割合が著しく高く、肝疾患との関連が考えられた。その結果を踏まえて優先的に行うべきポピュレーションアプローチである。正しいのはどれか。1つ選べ。

- (1) アルコール依存症患者の生活状況を把握する。
- (2) 飲酒運転撲滅キャンペーンを実施する。
- (3) 未成年者への飲酒販売の禁止を徹底する。
- (4) 「生活習慣病のリスクを高める飲酒量」について、町の広報で周知する。
- (5) 特定保健指導で、1日2合以上の飲酒者に健康教育を行う。

次の文を読み「193」、「194」に答えよ。

21 歳、男性、事務職。入社時健診で血清総コレステロールの高値を指摘されて来院した。父親が高 LDL-コレステロール血症と狭心症で治療中であり、兄は心筋梗塞で突然死している。

身長 170 cm、体重 66 kg、ウエスト周囲長 82 cm、血圧 132/80 mmHg。両側のアキレス腱の肥厚を認める。空腹時の血液検査値は、総コレステロール 364 mg/dL、HDL-コレステロール 54 mg/dL、トリグリセリド 110 mg/dL、血糖 102 mg/dL、HbA1c 5.5%。肝、腎、および甲状腺機能は正常。

193 この症例の病態に関する記述である。正しいのはどれか。1 つ選べ。

- (1) 糖尿病型である。
- (2) メタボリックシンドロームである。
- (3) 血清 LDL-コレステロール値は、200 mg/dL と算出される。
- (4) LDL 受容体の異常が考えられる。
- (5) 本態性高血圧である。

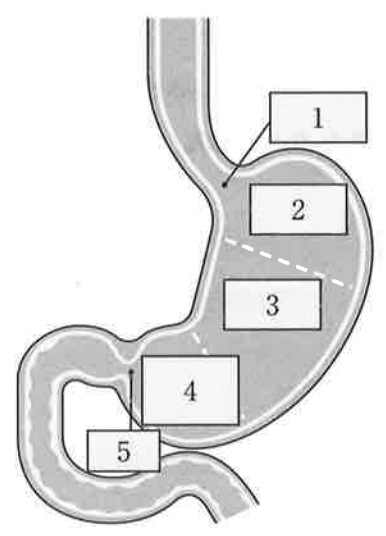
194 この症例の栄養管理に関する記述である。正しいのはどれか。1 つ選べ。

- (1) たんぱく質の摂取量は、0.6 g/kg 標準体重/日とする。
- (2) 脂肪の摂取エネルギー比率は、15% とする。
- (3) 飽和脂肪酸の摂取エネルギー比率は、7 % 以上とする。
- (4) コレステロールの摂取量は、200 mg/日未満とする。
- (5) アルコールの摂取量は、エタノール換算で 40 g/日とする。

次の文を読み「195」、「196」に答えよ。

62 歳、男性。1 か月前から心窩部痛、食欲不振、体重減少がみられ病院を受診し、前庭部の進行胃癌と診断され、手術目的にて入院となった。身長 165 cm、体重 45.5 kg、BMI 16.7 kg/m²、この 1 か月で 3.0 kg の体重減少がみられた。血液検査値は、ヘモグロビン 9.5 g/dL、アルブミン 2.5 g/dL、基礎代謝量(推定式による)は、1,100 kcal/日であった。

195 胃の構造を図に示した。各部位の名称の組合せである。正しいのはどれか。1 つ選べ。



- | | 1 | 2 | 3 | 4 | 5 |
|-----|----|-----|-----|-----|----|
| (1) | 幽門 | 前庭部 | 胃体部 | 胃底部 | 噴門 |
| (2) | 幽門 | 胃底部 | 前庭部 | 胃体部 | 噴門 |
| (3) | 噴門 | 胃底部 | 胃体部 | 前庭部 | 幽門 |
| (4) | 噴門 | 前庭部 | 胃体部 | 胃底部 | 幽門 |
| (5) | 噴門 | 胃体部 | 胃底部 | 前庭部 | 幽門 |

196 術前の栄養状態改善を目標とした投与エネルギー量(kcal/日)と非たんぱく質エネルギー/窒素比(kcal/g)の組合せである。正しいのはどれか。1 つ選べ。

	エネルギー量 (kcal/日)	非たんぱく質エネルギー/窒素比 (kcal/g)
(1)	1,400	80
(2)	1,400	120
(3)	1,800	80
(4)	1,800	120
(5)	1,800	200

次の文を読み「197」、「198」に答えよ。

食品たんぱく質の栄養価を比較するために、「日本食品標準成分表準拠 アミノ酸成分表 2010」を用いて、小麦(薄力粉 1 等)、そば(全層粉)、とうもろこし(コーングリッツ)のたんぱく質について、アミノ酸組成(mg/g たんぱく質)を調べ、「FAO/WHO/UNU(2007 年)のアミノ酸評点パターン」と比較した(表 1)。

表 1 日本食品標準成分表準拠アミノ酸成分表 2010 抜粋

アミノ酸	食品			アミノ酸評点パターン (mg/g たんぱく質) (FAO/WHO/UNU 2007 年)
	A	B	C	
	アミノ酸(mg/g たんぱく質)			
ヒスチジン	26	34	32	18
イソロイシン	41	43	44	31
ロイシン	80	170	79	63
リシン	25	20	70	52
含硫アミノ酸	50	55	53	26
芳香族アミノ酸	92	100	84	46
トレオニン	32	35	46	27
トリプトファン	14	5.8	19	7.4
バリン	49	52	61	42

197 3つの食品たんぱく質の栄養に関する記述である。正しいのはどれか。1つ選べ。

- (1) A のアミノ酸価は、C のアミノ酸価より高い。
- (2) A は、リシンを添加しても栄養価は変わらない。
- (3) B は、トリプトファンが第 1 制限アミノ酸である。
- (4) 体内において食品たんぱく質 1 g 当たりに生成するナイアシン量(mg)は、B より C の方が少ない。
- (5) 体内において食品たんぱく質 1 g 当たりに生成するナイアシン量(mg)は、A より B の方が少ない。

198 A、B、C に該当する食品の組合せである。正しいのはどれか。1つ選べ。

- | | | | |
|-----|--------|--------|--------|
| | A | B | C |
| (1) | 小麦 | そば | とうもろこし |
| (2) | そば | 小麦 | とうもろこし |
| (3) | とうもろこし | そば | 小麦 |
| (4) | 小麦 | とうもろこし | そば |
| (5) | とうもろこし | 小麦 | そば |

次の文を読み「199」、「200」に答えよ。

30 歳、女性、事務職。妊娠 15 週、妊婦健康診査のために産婦人科外来を受診。身長 160 cm で妊娠前の体重は 44 kg、現在の体重は 45 kg、血圧 100/60 mmHg。血液検査値は、赤血球数 370 万/ μ L、ヘモグロビン 9.2 g/dL、ヘマトクリット 30%であった。そして、鉄欠乏性貧血と診断された。食生活面では飲酒を妊娠前より減らし、毎日ビール中瓶 1 本程度。出産後の体重増加を最小限に抑えたいので、食事は妊娠前と同様に 1 日 2 回、主食はほとんど食べず、できるだけ魚や豆腐を食べるようにしている。

199 血液検査の結果である。正しいのはどれか。1 つ選べ。

- (1) 血清鉄の高値
- (2) 不飽和鉄結合能(UIBC)の低値
- (3) 血清フェリチンの高値
- (4) 平均赤血球容積(MCV)の高値
- (5) 平均赤血球ヘモグロビン濃度(MCHC)の低値

200 栄養教育プログラムの内容と目標の組合せである。誤っているのはどれか。1 つ選べ。

- (1) 適正なエネルギー摂取には、主食が必要であることが分かる _____ 学習目標
- (2) 妊娠 30 週目の体重を 50 kg にする _____ 結果目標
- (3) 鉄分の多い食事を摂る _____ 結果目標
- (4) 禁酒する _____ 行動目標
- (5) 家庭を禁煙にする _____ 環境目標



平成 27 年 5 月 8 日

【照会先】

健康局がん対策・健康増進課栄養指導室
室 長 河 野 美 穂 (内線 2978)

室長補佐 芳 賀 めぐみ (内線 2333)

栄養管理係 塩 澤 信 良 (内線 2972)

(代表電話) 03(5253)1111

(直通電話) 03(3595)2440

第 29 回管理栄養士国家試験の合格発表

平成 27 年 3 月 22 日（日）、東京都ほか計 8 地区において実施した第 29 回管理栄養士国家試験の合格者を平成 27 年 5 月 8 日（金）午後 2 時 厚生労働省、各試験地の臨時事務所国家試験担当窓口において発表しました。

なお、受験者数 19,884 名のうち合格者数は 11,068 名であり、合格率は 55.7%です。

〔配布資料一覧〕

1. 第 29 回管理栄養士国家試験の結果について
2. 第 29 回管理栄養士国家試験正答
3. 個別の理由で採点を行った問題について

1. 第29回管理栄養士国家試験の結果について

平成27年3月22日 実施

平成27年5月8日合格発表

1) 合格基準

配点を1問1点とし、次の基準を満たす者を合格とする。

総合点 120点(60%)以上の者

2) 合格状況

受験者19,884名 合格者11,068名 合格率55.7%

(参考) 年次別受験者数、合格者数、合格率

	平成23年 (第25回)	平成24年 (第26回)	平成25年 (第27回)	平成26年 (第28回)
受験者数	19,923	21,268	20,454	21,302
合格者数	8,067	10,480	7,885	10,411
合格率	40.5%	49.3%	38.6%	48.9%

3) 学校区分別合格者状況

	受験者数	合格者数	合格率
管理栄養士養成課程 (新卒)	8,916名	8,507名	95.4%
管理栄養士養成課程 (既卒)	2,041名	530名	26.0%
栄養士養成課程 (既卒)	8,927名	2,031名	22.8%

2. 第29回管理栄養士国家試験 正答

問番号	正答	問番号	正答	問番号	正答	問番号	正答
1	2	51	3	101	3	151	5
2	5	52	4	102	3	152	3
3	4	53	5	103	1かつ4	153	2
4	2	54	1	104	4	154	3
5	4	55	2	105	2	155	4
6	2かつ4	56	1	106	3	156	4
7	2	57	3	107	5	157	1
8	3	58	4	108	5	158	5
9	2	59	3	109	1	159	2
10	4	60	5	110	2	160	4
11	5	61	4	111	5	161	4
12	2かつ5	62	3	112	4	162	3
13	3	63	4かつ5	113	4	163	4
14	1	64	4	114	5	164	1
15	4	65	3	115	2	165	5
16	4	66	5	116	4	166	5
17	3	67	4	117	3	167	1
18	4	68	4	118	5	168	2
19	4	69	3	119	1	169	5
20	3	70	5	120	4	170	2
21	5	71	4	121	2	171	3
22	4	72	1	122	2かつ5	172	4
23	2	73	2	123	4	173	2かつ3
24	1	74	解なし	124	5	174	5
25	4	75	2	125	2	175	3
26	5	76	4	126	4	176	3
27	1	77	2かつ5	127	3	177	5
28	5	78	2	128	1	178	5
29	3	79	3	129	4	179	2かつ5
30	4	80	5	130	3	180	4
31	4	81	1	131	3かつ4	181	5
32	3	82	3	132	5	182	4
33	1	83	4	133	2	183	3
34	2	84	1	134	5	184	5
35	2	85	2	135	5	185	2
36	3	86	3	136	5	186	2
37	2	87	3	137	1	187	3
38	3	88	3	138	4	188	3
39	2かつ5	89	3	139	4	189	2
40	3	90	1	140	4	190	3
41	5	91	1	141	4	191	5
42	3	92	3	142	3	192	4
43	5	93	4	143	3	193	4
44	1かつ5	94	2	144	4	194	4
45	4	95	3	145	3	195	3
46	3	96	3	146	2	196	4
47	5	97	1かつ2	147	4	197	5
48	2	98	3	148	4	198	4
49	3	99	4	149	4	199	5
50	3	100	2	150	3	200	3

3. 個別の理由で採点を行った問題について

午前 問74

74 豆の調理に関する記述である。誤っているのはどれか。1つ選べ。

- (1) 豆に重曹を加えて煮ると、ビタミンB₁が分解される。
- (2) 黒豆のアントシアニンは、鉄イオンと錯体を作って色が安定する。
- (3) 大豆は、珠孔から吸水する。
- (4) 小豆のタンニンは、不味成分なので渋切を行う。
- (5) 小豆の赤色系色素は、種皮に含まれる。

採点上の取扱い

全員を正解として採点する。

理 由

正解となる選択肢がないため。